

第20回 平泉文化フォーラム 付属資料

目次

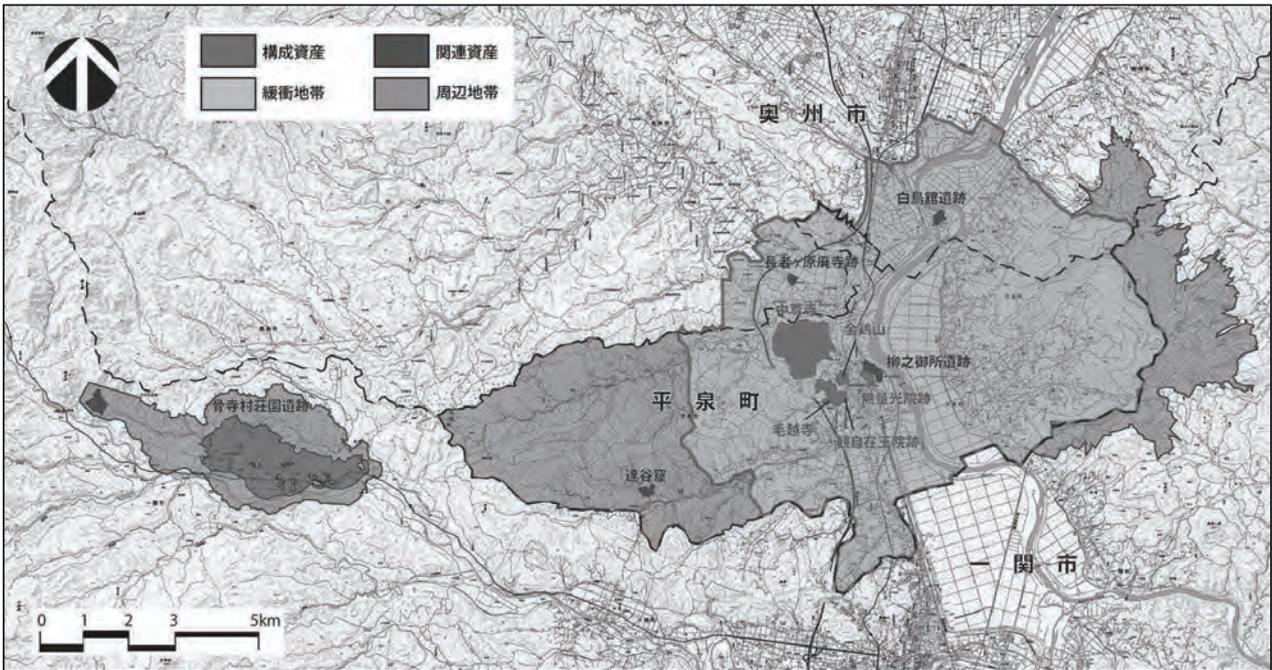
資料1	地図（「平泉の文化遺産」の概要・平泉町中心部）……………	61
資料2	年表（世界遺産「平泉」及び柳之御所遺跡～平成年間のあゆみ～）…	62
資料3	平泉文化研究・平泉文化フォーラム20年のあゆみ……………	63
資料4	平泉遺跡群に係る調査報告書一覧……………	65
資料5	平泉研究参考文献一覧……………	72

令和元年（2019）11月30日

例 言

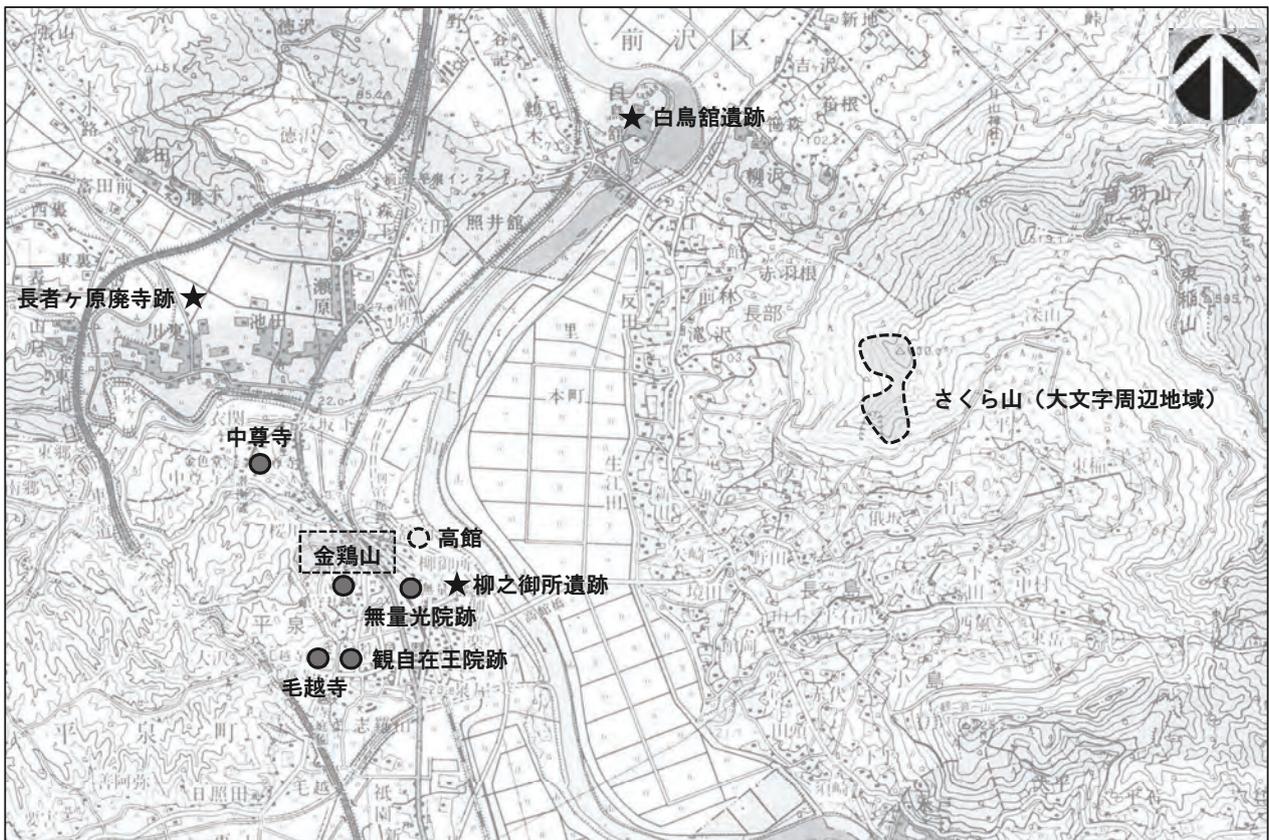
- 1 当該付属資料は、令和元年11月30日(土)に開催した「第20回平泉文化フォーラム」に合わせて作成したものである。
- 2 本資料集は、岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課（柳之御所担当）の下記担当が作成した。
 - ・ 上席文化財専門員 半澤 武彦（総括）
 - ・ 主任主査 作山 雄一
 - ・ 文化財専門員 大道 篤史
 - ・ 文化財専門員 大関 真人
 - ・ 文化財専門員 菊池 貴広
 - ・ 文化財専門員 北村 忠昭

「平泉の文化遺産」の概要（資産・関連資産・緩衝地帯・周辺地帯）



出典：平泉の文化遺産－包括的保存管理計画（概要版：2019）

平泉町中心部



【凡例】 ● 世界遺産の構成資産 ★ 追加登録を目指している遺跡等 ○・[] 名勝「おくのほそ道の風景地」

出典：平泉町管内図（平泉町）に加筆

世界遺産「平泉」及び柳之御所遺跡 ～平成年間のあゆみ～

年度	おもな事項	
	世界遺産関係	柳之御所遺跡関係
1988 (S63)		・平泉遺跡群調査指導委員会（事務局・平泉町）を設置 ・一関遊水地・平泉バイパス建設関連で柳之御所遺跡の大規模発掘調査開始（～1993年）
1990 (H2)		・中尊寺から遺跡保存に関する請願署名20万人分が提出される
1992 (H4)		・岩手県及び平泉町教委による内容確認調査が開始
1993 (H5)		・第5回平泉遺跡群指導委員会において、柳之御所跡は『吾妻鏡』に記載されている「平泉館」にあたるとして、保存の必要性が指摘される ・岩手県知事と建設省（現国土交通省）東北地方建設局は「遺跡の保存と治水事業の両立を図り、事業計画を変更する」との基本方針に合意
1996 (H8)	・世界遺産登録に向けた取組み開始	・『柳之御所遺跡整備基本構想』策定 ・国指定史跡『柳之御所遺跡』として告示
1998 (H10)		・県教委が平泉町に柳之御所遺跡調査事務所を開設 ・史跡整備のための内容確認調査を開始（堀内部地区中心） ・『柳之御所遺跡調査研究指導委員会』設置
1999 (H11)		・国土交通省による柳之御所資料館の設置 ・銅印「磐前村印」、白磁四耳壺が井戸状遺構から出土
2000 (H12)		・第1回平泉文化フォーラム（一関文化センター）開催 ・国道4号平泉バイパス暫定供用開始
2001 (H13)	・「平泉の文化遺産」が世界文化遺産の暫定リストに登録	・柳之御所遺跡調査整備指導委員会へ改称 ・『柳之御所遺跡整備基本構想』改定 ・県による史跡地内にある民有地の公有化事業開始
2002 (H14)	・世界文化遺産登録推進協議会（国、県、平泉町）を設置	・『柳之御所遺跡整備基本計画』策定
2003 (H15)	・協議会委員に一関市長、前沢町長、衣川村長を追加	・平泉遺跡群調査整備指導委員会へ改称 ・『柳之御所遺跡整備実施計画』策定
2004 (H16)	・「平泉の文化遺産」世界遺産登録推薦書作成委員会を設置	・史跡公園整備開始
2005 (H17)		・史跡名称変更（『柳之御所遺跡・平泉遺跡群』）
2006 (H18)	・景観条例を制定・施行（関係市町） ・ユネスコ世界遺産センターに推薦書提出 「平泉－浄土思想を基調とする文化的景観－」	・平泉町が「史跡柳之御所遺跡保存管理計画」を策定
2007 (H19)	・イコモスによる現地調査	
2008 (H20)	・第32回世界遺産委員会で登録延期決定	・国道4号平泉バイパス供用開始
2009 (H21)	・ユネスコ世界遺産センターに改定推薦書提出 「平泉－仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群－」	・平泉文化フォーラム第10回記念大会（平泉小学校）開催 ・柳之御所資料館を県管理とする
2010 (H22)	・イコモスによる現地調査	・史跡公園暫定公開（柳之御所資料館をリニューアルオープン） ・柳之御所出土資料が国重要文化財に指定
2011 (H23)	・第35回世界遺産委員会で登録決定（柳之御所遺跡除外） ・「平泉の文化遺産」世界遺産拡張登録検討委員会を設置	
2012 (H24)	・世界遺産暫定リストに「平泉」拡張が記載（柳之御所遺跡、達谷窟、骨寺村荘園遺跡、長者ヶ原廃寺跡、白鳥館遺跡を想定）	・墨画折敷片（カエル板絵）が堀内側から出土
2017 (H29)	・「平泉の文化遺産」拡張登録に係る研究 総括報告書刊行	・『柳之御所遺跡整備基本計画』改定
2018 (H30)	・「平泉の文化遺産」ガイダンス施設（仮称）基本計画策定	・堀外部地区の内容確認調査着手 ・「柳之御所遺跡－堀内部地区内容確認調査－図版編／本文編」報告書刊行
2019 (R1)	・「平泉の文化遺産」ガイダンス施設（仮称）建設工事開始（～R3）	・遺跡南端部の地形復元整備開始（～R3） ・平泉文化フォーラム第20回記念大会開催（一関文化センター）

平泉文化共同研究・平泉文化フォーラム20年のあゆみ（1）
第1期研究（平成12年度～平成21年度）
研究テーマ：「12世紀東アジアにおける平泉文化の意義」①都市平泉の構造と平泉藤原氏の支配基盤・②世界遺産としての平泉文化・③国家と異民族の関係性

平泉文化共同研究		平泉文化フォーラム	
共同研究者	研究テーマ	基調講演者	発表者
前川 要 八重樫忠敏 吉田 佳代 前川 佳代	中世平泉における都市性の成立と展開 時間軸としての遺物 日中都市の比較研究に向けて 平泉の園池	斉藤利男 本中 真	平泉町教育委員会 一関市教育委員会 紫波町教育委員会
前川 要 八重樫忠敏 吉田 佳代 降矢 哲男	平泉の土器の「いろ」を考える 平泉藤原氏の支配領域 白河・鳥羽・平泉 平泉における貿易陶磁器	西村幸夫	岩手県立博物館 （御）岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター
前川 要 八重樫忠敏 吉田 佳代 淵原 智幸	考古学から見た東北北部における中世社会の確立 日本史の中の平泉 武士の館の構造 歌枕の用例分析からみる平安中期東北支配の推移	杉本 宏	岩手県教育委員会 平泉町教育委員会
富島 義幸 岡 陽一郎 羽柴 直人 井出 靖夫	平安時代後期における浄土のイメージと建築造形 中世都市周縁部の歴史を探る(1) 安倍氏の「柵」の構造 平泉成立前後における土器様式の変遷	大石直正	岩手県教育委員会 岩手県文化振興事業団 前沢町教育委員会
富島 義幸 岡 陽一郎 羽柴 直人 野中奈津子	平安時代後期京都の伽藍と毛越寺・嘉祥寺 中世都市周縁部の歴史を探る(2) 安倍氏の「柵」の構造(2) 柳之御所付近の沖積地の河川氾濫と河道痕跡の検出	入間田宣夫	岩手県教育委員会 （御）岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター 平泉町文化財センター
富島 義幸 岡 陽一郎 羽柴 直人 木本 拳周	平安時代後期京都の伽藍と毛越寺・嘉祥寺 中世都市周縁部の歴史を探る(3) 安倍氏の「柵」の構造(3) 柳之御所遺跡出土の瓦	田中哲雄	岩手県教育委員会 （御）岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター 一関市教育委員会
磯野 綾 前川 佳代 岡根 達人 鳥山 愛子	中世平泉の市街地形成 「聖地」平泉 清衡の平泉創造 平泉文化と北方交易 12世紀柳之御所における掘立柱建物の研究	林 士民 保立道久 入間田宣夫	岩手県教育委員会 （御）岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター 過年度の共同研究者
磯野 綾 前川 佳代 岡根 達人 鈴木 弘太	中世平泉の市街地形成 「聖地」平泉 清衡の平泉創造 平泉文化と北方交易 平泉と鎌倉	村井章介	岩手県教育委員会 （御）岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター 奥州市教育委員会
磯野 綾 前川 佳代 岡根 達人 鈴木 啓司	平泉の市街地形成～周辺景観からみた中世平泉の市街地形成～ 都市平泉の成立～飛鳥から平泉へ～ 北奥の12世紀～堂ヶ平経塚の検討～ 12世紀奥羽における陶器の研究～平泉柳之御所遺跡を中心に～	玉井哲雄	岩手県教育委員会 （御）岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター 平泉町文化財センター
パネルディスカッション「平泉文化研究の今まで、そしてこれから」 研究報告 「柳之御所遺跡の調査成果」西澤正晴 「平泉遺跡群の調査成果」鳥原弘征 「柵と居館から見た平泉」羽柴直人 「都市史の中の平泉～都市史のかたちから～」前川佳代 「宗教から見た平泉」菅田慶信		河原純之	岩手県教育委員会 （御）岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センター 平泉文化遺産センター

平泉遺跡群に係る調査報告書一覧

(註) 下表は「市町村名、遺跡名、発行年」の順に優先して並べたもの

No	市町村名	遺跡名	回数	報告書名	シリーズ名等	発行者等	発行年
1	一関市	骨寺村荘園遺跡		『骨寺村荘園遺跡確認調査報告書』	岩手県一関市埋蔵文化財調査報告書第6集	一関市教育委員会	2005
2	一関市	骨寺村荘園遺跡		『骨寺村荘園遺跡確認調査報告書(第7集)』	岩手県一関市埋蔵文化財調査報告書第1集	一関市教育委員会	2006
3	一関市	骨寺村荘園遺跡		『骨寺村荘園遺跡確認調査報告書(第8集)』	岩手県一関市埋蔵文化財調査報告書第2集	一関市教育委員会	2007
4	一関市	骨寺村荘園遺跡		『骨寺村荘園遺跡確認調査報告書』	岩手県一関市埋蔵文化財発掘調査報告書第9集	一関市教育委員会	2008
5	一関市	骨寺村荘園遺跡		『骨寺村荘園遺跡確認調査報告書(第10集)』	岩手県一関市埋蔵文化財発掘調査報告書第7集	一関市教育委員会	2009
6	一関市	河崎の柵擬定地		『河崎の柵擬定地発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第371集	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	2001
7	一関市	河崎の柵擬定地		『河崎の柵擬定地発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第474集	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	2006
8	奥州市	長者原廃寺跡・胆沢城跡		『長者原廃寺跡・胆沢城跡(第二報)』	文化財調査報告第六集	岩手県教育委員会	1959
9	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		岩手県胆沢郡長者ヶ原廃寺址	日本考古学年報 11	日本考古学協会	1962
10	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		『長者ヶ原廃寺跡発掘調査報告書-第6次調査-』	岩手県衣川村文化財調査報告書第8集	衣川村教育委員会	2005
11	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		『衣川流域における古代末期遺跡調査報告書-長者ヶ原廃寺跡第3次・第5次・第7次発掘調査報告書-』	岩手県立博物館調査研究報告書 第21冊	岩手県立博物館	2006
12	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		『長者ヶ原廃寺跡発掘調査報告書-第9次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室	2007
13	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		『長者ヶ原廃寺跡発掘調査報告書-第10次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室	2008
14	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		『長者ヶ原廃寺跡発掘調査報告書-第11次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室	2009
15	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		『長者ヶ原廃寺跡発掘調査報告書-第12次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室	2010
16	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		『長者ヶ原廃寺跡発掘調査報告書-第13次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室	2011
17	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		『長者ヶ原廃寺跡発掘調査報告書-第14次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室	2012
18	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		『長者ヶ原廃寺跡発掘調査報告書-総括編-』	岩手県奥州市埋蔵文化財調査報告書第20集	奥州市教育委員会	2013
19	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		『長者ヶ原廃寺跡発掘調査報告書-第15次調査-』	岩手県奥州市埋蔵文化財調査報告書第22集	奥州市教育委員会	2014
20	奥州市	長者ヶ原廃寺跡		『長者ヶ原廃寺跡発掘調査報告書-第16次調査-』	岩手県奥州市埋蔵文化財調査報告書第38集	奥州市教育委員会	2019
21	奥州市	衣川柵		衣川流域における古代末期遺跡の分布調査(1)	岩手県立博物館研究報告 第20号	岩手県立博物館	2003
22	奥州市	接待館		衣川流域における古代末期遺跡の分布調査(1)	岩手県立博物館研究報告 第20号	岩手県立博物館	2003
23	奥州市	接待館		『六日市場・細田・接待館遺跡発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第523集	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	2008
24	奥州市	接待館		『接待館遺跡発掘調査報告書』	岩手県奥州市埋蔵文化財調査報告書第35集	奥州市教育委員会	2018
25	奥州市	衣の関道		『衣の関道遺跡第1・2次発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第550集	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	2010
26	奥州市	白鳥館		『町内遺跡発掘調査報告書』	岩手県前沢町文化財調査報告書第7集	前沢町教育委員会	1999
27	奥州市	白鳥館		『白鳥館遺跡発掘調査報告書-第2次・第3次調査-』	岩手県前沢町文化財調査報告書第19集	前沢町教育委員会	2005
28	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査報告書-第4次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室(旧前沢町教育委員会)	2006
29	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査報告書-第5次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室	2007
30	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査報告書-第6次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室	2008
31	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査報告書-第7次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室	2009
32	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査報告書-第8次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室	2010
33	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査概要報告書-第9・10次調査-』		奥州市世界遺産登録推進室	2012
34	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査概要報告書-第11次調査-』	岩手県奥州市埋蔵文化財調査報告書第21集	奥州市世界遺産登録推進室	2013

(註) 下表は「市町村名、遺跡名、発行年」の順に優先して並べたもの

No.	市町村名	遺跡名	回数	報告書名	シリーズ名等	発行者等	発行年
35	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査概要報告書 - 第12次調査 -』	岩手県奥州市埋蔵文化財調査報告書第24集	奥州市世界遺産登録推進室	2014
36	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査概要報告書 - 第13次調査 -』	岩手県奥州市埋蔵文化財調査報告書第27集	奥州市世界遺産登録推進室	2015
37	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査概要報告書 - 第14次調査 -』	岩手県奥州市埋蔵文化財調査報告書第29集	奥州市世界遺産登録推進室	2016
38	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査概要報告書 - 第9～第15次調査遺構・遺物編 -』	岩手県奥州市埋蔵文化財調査報告書第32集	奥州市世界遺産登録推進室	2017
39	奥州市	白鳥館		『国指定史跡 白鳥館遺跡発掘調査概要報告書 - 第9～第15次調査遺物・考察・分析編 -』	岩手県奥州市埋蔵文化財調査報告書第34集	奥州市世界遺産登録推進室	2018
40	奥州市	衣川柵擬定地		『東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書 - V -』	岩手県文化財調査報告書第54集	岩手県教育委員会	1980
41	平泉町	中尊寺		岩手県西磐井郡平泉中尊寺	日本考古学年報 6	日本考古学協会	1963
42	平泉町	中尊寺		平泉中尊寺大金堂前第1次発掘調査概報	岩手大学学芸学部研究年報 第13巻	岩手大学学芸学部学会	1958
43	平泉町	中尊寺		岩手県西磐井郡平泉町中尊寺本堂前広場	日本考古学年報 10	日本考古学協会	1963
44	平泉町	中尊寺		『中尊寺第5次春季 発掘調査略報告』		平泉遺跡調査会	1963
45	平泉町	中尊寺		岩手県平泉町中尊寺境内伝三重池跡	日本考古学年報 17	日本考古学協会	1969
46	平泉町	中尊寺		中尊寺境内	日本考古学年報 20	日本考古学協会	1972
47	平泉町	中尊寺		『特別史跡中尊寺境内 保存管理計画書』		平泉町教育委員会	1980
48	平泉町	中尊寺		『特別史跡中尊寺境内 金剛院発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第53集	平泉町教育委員会	1994
49	平泉町	中尊寺		『中尊寺総合調査 - 第1次遺構確認調査報告書 -』		中尊寺	1994
50	平泉町	中尊寺		『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第43集	平泉町教育委員会	1994
51	平泉町	中尊寺		『特別史跡中尊寺境内 内容確認調査報告書 (I)』	岩手県平泉町文化財調査報告書第66集	平泉町教育委員会	1997
52	平泉町	中尊寺		『特別史跡中尊寺境内 内容確認調査報告書 (II) 遺構編』	岩手県平泉町文化財調査報告書第69集	平泉町教育委員会	1998
53	平泉町	中尊寺		『特別史跡中尊寺境内 内容確認調査報告書 (III)』	岩手県平泉町文化財調査報告書第74集	平泉町教育委員会	1999
54	平泉町	中尊寺	57～59次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第75集	平泉町教育委員会	2000
55	平泉町	中尊寺	61・62次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第77集	平泉町教育委員会	2001
56	平泉町	中尊寺	61次Ⅱ期・63・64次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第78集	平泉町教育委員会	2002
57	平泉町	中尊寺	65次	『中尊寺跡第65次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第84集	平泉町教育委員会	2004
58	平泉町	中尊寺	61次Ⅲ期・65次Ⅰ期・66・67次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第81集	平泉町教育委員会	2003
59	平泉町	中尊寺	68・69次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第85集	平泉町教育委員会	2004
60	平泉町	中尊寺	70次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第92集	平泉町教育委員会	2005
61	平泉町	中尊寺	72次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第108集	平泉町教育委員会	2008
62	平泉町	中尊寺	73次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第110集	平泉町教育委員会	2009
63	平泉町	中尊寺	78～80次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第118集	平泉町教育委員会	2012
64	平泉町	中尊寺	81・82次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第120集	平泉町教育委員会	2013
65	平泉町	中尊寺	83次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第124集	平泉町教育委員会	2015
66	平泉町	中尊寺	84次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第128集	平泉町教育委員会	2017
67	平泉町	中尊寺	86次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第130集	平泉町教育委員会	2018
68	平泉町	中尊寺	85・87・88次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第132集	平泉町教育委員会	2019
69	平泉町	毛越Ⅱ		『東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書 - V -』	岩手県文化財調査報告書第54集	岩手県教育委員会	1980
70	平泉町	毛越Ⅱ	2次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第23集	平泉町教育委員会	1991
71	平泉町	毛越Ⅱ	4次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第85集	平泉町教育委員会	2004
72	平泉町	毛越Ⅱ	6次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第130集	平泉町教育委員会	2018
73	平泉町	毛越Ⅲ		『東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書 - V -』	岩手県文化財調査報告書第54集	平泉町教育委員会	1980
74	平泉町	毛越Ⅳ	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第132集	平泉町教育委員会	2019
75	平泉町	毛越Ⅴ	1・2次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第40集	平泉町教育委員会	1994
76	平泉町	毛越Ⅴ	3次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第77集	平泉町教育委員会	2001
77	平泉町	毛越Ⅴ	4・5次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第78集	平泉町教育委員会	2002
78	平泉町	毛越Ⅴ	6次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第85集	平泉町教育委員会	2004

(註) 下表は「市町村名、遺跡名、発行年」の順に優先して並べたもの

No.	市町村名	遺跡名	回数	報告書名	シリーズ名等	発行者等	発行年
79	平泉町	毛越Ⅵ	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第47集	平泉町教育委員会	1995
80	平泉町	毛越Ⅳ	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第127集	平泉町教育委員会	2017
81	平泉町	猫間が淵	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第11集	平泉町教育委員会	1987
82	平泉町	猫間が淵	2次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第13集	平泉町教育委員会	1988
83	平泉町	猫間が淵	3・4次	『東北電力鉄塔用地 (No49、No48、No47) 発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第20集	平泉町教育委員会	1990
84	平泉町	猫間が淵	5次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第81集	平泉町教育委員会	2003
85	平泉町	猫間が淵		『柳之御所遺跡』	岩手県文化財調査報告書第118集	岩手県教育委員会	2004
86	平泉町	柳之御所		『柳之御所跡発掘調査報告書 - 第11・12次発掘調査概報 -』	岩手県平泉町文化財調査報告書第1集	平泉町教育委員会	1983
87	平泉町	柳之御所		『柳之御所跡発掘調査報告書 - 第13・14・15・16次発掘調査報告概報 -』	岩手県平泉町文化財調査報告書第3集	平泉町教育委員会	1984
88	平泉町	柳之御所	17次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第6集	平泉町教育委員会	1985
89	平泉町	柳之御所	18次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第11集	平泉町教育委員会	1987
90	平泉町	柳之御所	19次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第13集	平泉町教育委員会	1988
91	平泉町	柳之御所		『柳之御所跡発掘調査報告書 - 第20・22次発掘調査 -』	岩手県平泉町文化財調査報告書第15集	平泉町教育委員会	1989
92	平泉町	柳之御所		『柳之御所跡発掘調査報告書 - 第24次・25次調査概報 -』	岩手県平泉町文化財調査報告書第19集	平泉町教育委員会	1990
93	平泉町	柳之御所		『東北電力鉄塔用地 (No49、No48、No47) 発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第20集	平泉町教育委員会	1990
94	平泉町	柳之御所		『柳之御所跡発掘調査報告書 - 第27・29次調査概報 -』	岩手県平泉町文化財調査報告書第24集	平泉町教育委員会	1991
95	平泉町	柳之御所		『柳之御所跡発掘調査報告書 - 第30次調査概報 -』	岩手県平泉町文化財調査報告書第28集	平泉町教育委員会	1992
96	平泉町	柳之御所	32～34次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第29集	平泉町教育委員会	1992
97	平泉町	柳之御所		『柳之御所跡発掘調査報告書 - 第35次調査概報 -』	岩手県平泉町文化財調査報告書第32集	平泉町教育委員会	1993
98	平泉町	柳之御所		『平泉遺跡群範囲確認調査 - 第37次柳之御所跡発掘調査報告書 -』	岩手県文化財調査報告書第94集	岩手県教育委員会	1993
99	平泉町	柳之御所		『平泉遺跡群発掘調査報告書 - 柳之御所跡第38次・39次・40次発掘調査 -』	岩手県平泉町文化財調査報告書第33集	平泉町教育委員会	1993
100	平泉町	柳之御所	24・25・27・30・35次	『柳之御所跡発掘調査報告書 - 平泉バイパス・一関遊水地関連調査遺跡発掘調査 -』	岩手県平泉町文化財調査報告書第38集	平泉町教育委員会	1994
101	平泉町	柳之御所	42次	『平泉遺跡群範囲確認調査 - 第42次柳之御所跡発掘調査報告書 -』	岩手県文化財調査報告書第96集	岩手県教育委員会	1994
102	平泉町	柳之御所	43次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第40集	平泉町教育委員会	1994
103	平泉町	柳之御所	44次	『平泉遺跡群範囲確認調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第39集	平泉町教育委員会	1994
104	平泉町	柳之御所		『柳之御所跡第45次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第46集	平泉町教育委員会	1994
105	平泉町	柳之御所		『柳之御所跡 - 一関遊水地事業・平泉バイパス建設関連第21・23・28・31・36・41次発掘調査報告 -』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第228集	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	1995
106	平泉町	柳之御所	46次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第47集	平泉町教育委員会	1995
107	平泉町	柳之御所		『柳之御所遺跡』『岩手県内遺跡発掘調査報告書 (平成9年度)』	岩手県文化財調査報告書第103集	岩手県教育委員会	1998
108	平泉町	柳之御所	47～49次	『柳之御所遺跡 - 第47・48・49次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第104集	岩手県教育委員会	1999
109	平泉町	柳之御所		『柳之御所遺跡 - 第50次発掘調査概報 -』	岩手県文化財調査報告書第107集	岩手県教育委員会	2000
110	平泉町	柳之御所	51次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第75集	平泉町教育委員会	2000
111	平泉町	柳之御所		『柳之御所遺跡 - 第52次発掘調査概報 -』	岩手県文化財調査報告書第111集	岩手県教育委員会	2001
112	平泉町	柳之御所	53・54次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第77集	平泉町教育委員会	2001
113	平泉町	柳之御所	55次	『柳之御所遺跡 - 第55次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第113集	岩手県教育委員会	2002
114	平泉町	柳之御所		『柳之御所遺跡 - 第56次発掘調査概報 -』	岩手県文化財調査報告書第117集	岩手県教育委員会	2003
115	平泉町	柳之御所遺跡・猫間が淵跡		『柳之御所遺跡 - 第57次発掘調査概報・猫間が淵跡発掘調査報告・第1・2次内容確認調査総括報告書』	岩手県文化財調査報告書第118集	岩手県教育委員会	2004
116	平泉町	柳之御所	57次	『柳之御所遺跡』	岩手県文化財調査報告書第118集	岩手県教育委員会	2004
117	平泉町	柳之御所	58次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第85集	平泉町教育委員会	2004
118	平泉町	柳之御所	60～63次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第92集	平泉町教育委員会	2005
119	平泉町	柳之御所		『平泉遺跡群発掘調査報告書 - 柳之御所跡第59次発掘調査概報 -』	岩手県文化財調査報告書第121集	岩手県教育委員会	2006
120	平泉町	柳之御所		『平泉遺跡群発掘調査報告書 - 柳之御所跡第64次発掘調査概報 -』	岩手県文化財調査報告書第123集	岩手県教育委員会	2007

(註) 下表は「市町村名、遺跡名、発行年」の順に優先して並べたもの

No.	市町村名	遺跡名	回数	報告書名	シリーズ名等	発行者等	発行年
121	平泉町	柳之御所		『平泉遺跡群発掘調査報告書－柳之御所遺跡第65次発掘調査概報－』	岩手県文化財調査報告書第125集	岩手県教育委員会	2008
122	平泉町	柳之御所	66次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第108集	平泉町教育委員会	2008
123	平泉町	柳之御所		『平泉遺跡群発掘調査報告書－柳之御所遺跡第68次発掘調査概報－』	岩手県文化財調査報告書第127集	岩手県教育委員会	2009
124	平泉町	柳之御所	59次	『柳之御所遺跡－第59次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第121集	岩手県教育委員会	2006
125	平泉町	柳之御所	64次	『柳之御所遺跡－第64次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第123集	岩手県教育委員会	2007
126	平泉町	柳之御所	65次	『柳之御所遺跡－第65次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第125集	岩手県教育委員会	2008
127	平泉町	柳之御所	68次	『柳之御所遺跡－第68次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第127集	岩手県教育委員会	2009
128	平泉町	柳之御所	69次	『柳之御所遺跡－第69次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第130集	岩手県教育委員会	2010
129	平泉町	柳之御所	70次	『柳之御所遺跡－第70次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第133集	岩手県教育委員会	2011
130	平泉町	柳之御所	72次	『柳之御所遺跡－第72次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第135集	岩手県教育委員会	2012
131	平泉町	柳之御所	73次	『柳之御所遺跡－第73次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第137集	岩手県教育委員会	2013
132	平泉町	柳之御所	74次	『柳之御所遺跡－第74次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第140集	岩手県教育委員会	2014
133	平泉町	柳之御所		『柳之御所遺跡－出土資料（重要文化財指定品）目録』	岩手県文化財調査報告書第141集	岩手県教育委員会	2015
134	平泉町	柳之御所	75次	『柳之御所遺跡－第75次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第144集	岩手県教育委員会	2015
135	平泉町	柳之御所	76次	『柳之御所遺跡－第76次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第147集	岩手県教育委員会	2016
136	平泉町	柳之御所	77次	『柳之御所遺跡－第77次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第150集	岩手県教育委員会	2017
137	平泉町	柳之御所	78・79次	『柳之御所遺跡－第78・79次発掘調査概報』	岩手県文化財調査報告書第153集	岩手県教育委員会	2018
138	平泉町	柳之御所		『柳之御所遺跡－堀内部内容確認調査 図版編』	岩手県文化財調査報告書第154集	岩手県教育委員会	2018
139	平泉町	柳之御所		『柳之御所遺跡－堀内部内容確認調査 本文編』	岩手県文化財調査報告書第155集	岩手県教育委員会	2019
140	平泉町	金鶏山	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第43集	平泉町教育委員会	1994
141	平泉町	金鶏山		『花立1遺跡第2・3・4次、白山社遺跡第3次、西光寺跡第2次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第89集	平泉町教育委員会	2004
142	平泉町	金鶏山	3・4次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第110集	平泉町教育委員会	2009
143	平泉町	金鶏山	5・6次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第126集	平泉町教育委員会	2016
144	平泉町	金鶏山	7次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第128集	平泉町教育委員会	2017
145	平泉町	無量光院		『無量光院跡』	埋蔵文化財発掘調査報告 第三	文化財保護委員会	1954
146	平泉町	無量光院		岩手県西磐井郡平泉無量光院跡	日本考古学年報 5	日本考古学協会	1957
147	平泉町	無量光院	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第34集	平泉町教育委員会	1993
148	平泉町	無量光院	4次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第47集	平泉町教育委員会	1995
149	平泉町	無量光院	5～7次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第73集	平泉町教育委員会	1999
150	平泉町	無量光院	8～10次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第75集	平泉町教育委員会	2000
151	平泉町	無量光院	11次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第77集	平泉町教育委員会	2001
152	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院跡内容確認調査報告書－第12次調査－』	岩手県平泉町文化財調査報告書第83集	平泉町教育委員会	2003
153	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院跡発掘調査報告書Ⅰ－第13次調査－』	岩手県平泉町文化財調査報告書第87集	平泉町教育委員会	2004
154	平泉町	無量光院	14次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第85集	平泉町教育委員会	2004
155	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院跡発掘調査報告書Ⅱ－第15次調査－』	岩手県平泉町文化財調査報告書第91集	平泉町教育委員会	2005
156	平泉町	無量光院	16次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第92集	平泉町教育委員会	2005
157	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院発掘調査報告書Ⅲ－第17次調査－』	岩手県平泉町文化財調査報告書第99集	平泉町教育委員会	2006
158	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院発掘調査報告書Ⅳ－第18次調査－』	岩手県平泉町文化財調査報告書第107集	平泉町教育委員会	2008
159	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院発掘調査報告書Ⅴ－第19次調査－』	岩手県平泉町文化財調査報告書第109集	平泉町教育委員会	2009
160	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院発掘調査報告書Ⅶ－第22次調査－』	岩手県平泉町文化財調査報告書第115集	平泉町教育委員会	2011
161	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院発掘調査報告書Ⅷ－第23次調査－』	岩手県平泉町文化財調査報告書第117集	平泉町教育委員会	2012
162	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院発掘調査報告書Ⅸ－第24次調査－』	岩手県平泉町文化財調査報告書第119集	平泉町教育委員会	2013
163	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院発掘調査報告書Ⅺ－第24次調査－』	岩手県平泉町文化財調査報告書第123集	平泉町教育委員会	2015
164	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院発掘調査報告書Ⅻ－第30次調査－』	岩手県平泉町文化財調査報告書第125集	平泉町教育委員会	2016
165	平泉町	無量光院	27・29次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第124集	平泉町教育委員会	2015
166	平泉町	無量光院	31次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第126集	平泉町教育委員会	2016

(註) 下表は「市町村名、遺跡名、発行年」の順に優先して並べたもの

No.	市町村名	遺跡名	回数	報告書名	シリーズ名等	発行者等	発行年
167	平泉町	無量光院	33次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第127集	平泉町教育委員会	2017
168	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院発掘調査報告書XIV - 第34次調査 -』	岩手県平泉町文化財調査報告書第129集	平泉町教育委員会	2018
169	平泉町	無量光院	35次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第130集	平泉町教育委員会	2018
170	平泉町	無量光院		『特別史跡無量光院発掘調査報告書XV - 第36次調査 -』	岩手県平泉町文化財調査報告書第131集	平泉町教育委員会	2019
171	平泉町	無量光院	37・38次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第132集	平泉町教育委員会	2019
172	平泉町	花立 I		平泉花館遺址	文化財調査報告 第 1 輯	岩手県教育委員会	1951
173	平泉町	花立 I		『花立 I 遺跡第 2・3・4 次、白山社遺跡第 3 次、西光寺跡第 2 次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第89集	平泉町教育委員会	2004
174	平泉町	花立 I		『花立 I 遺跡第 5 次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第37集	平泉町教育委員会	1993
175	平泉町	花立 I	6 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第40集	平泉町教育委員会	1994
176	平泉町	花立 I		『花立 I 遺跡第 7 次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第42集	平泉町教育委員会	1994
177	平泉町	花立 I	8 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第47集	平泉町教育委員会	1995
178	平泉町	花立 I		『花立 I 遺跡 (第 9・12・13 次)・衣岡遺跡 (第 5 次) 発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第285集	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	1999
179	平泉町	花立 I	15・16次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第73集	平泉町教育委員会	1999
180	平泉町	花立 I	17・19次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第75集	平泉町教育委員会	2000
181	平泉町	花立 I	20次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第77集	平泉町教育委員会	2001
182	平泉町	花立 I	21・22次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第81集	平泉町教育委員会	2003
183	平泉町	花立 I	23次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第85集	平泉町教育委員会	2004
184	平泉町	花立 I	24次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第92集	平泉町教育委員会	2005
185	平泉町	花立 I	27・28次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第110集	平泉町教育委員会	2009
186	平泉町	花立 I	31次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第124集	平泉町教育委員会	2015
187	平泉町	花立 II		『花立 II 遺跡第 1 次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第25集	平泉町教育委員会	1991
188	平泉町	花立 II	2 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第29集	平泉町教育委員会	1992
189	平泉町	花立 II	3 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第43集	平泉町教育委員会	1994
190	平泉町	花立 II	4 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第47集	平泉町教育委員会	1995
191	平泉町	花立 II	5 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第55集	平泉町教育委員会	1996
192	平泉町	花立 II	11・12次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第73集	平泉町教育委員会	1999
193	平泉町	花立 II	15・16次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第78集	平泉町教育委員会	2002
194	平泉町	花立 II	17次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第81集	平泉町教育委員会	2003
195	平泉町	花立 II	18~20次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第92集	平泉町教育委員会	2005
196	平泉町	花立 II	21次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第108集	平泉町教育委員会	2008
197	平泉町	花立 II	22次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第110集	平泉町教育委員会	2009
198	平泉町	花立 II	25次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第130集	平泉町教育委員会	2018
199	平泉町	伽羅之御所	1 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第 8 集	平泉町教育委員会	1986
200	平泉町	伽羅之御所	2 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第11集	平泉町教育委員会	1987
201	平泉町	伽羅之御所	3 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第21集	平泉町教育委員会	1990
202	平泉町	伽羅之御所	4 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第23集	平泉町教育委員会	1991
203	平泉町	伽羅之御所	5 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第29集	平泉町教育委員会	1992
204	平泉町	伽羅之御所	6 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第40集	平泉町教育委員会	1994
205	平泉町	伽羅之御所	7 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第47集	平泉町教育委員会	1995
206	平泉町	伽羅之御所	8 次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第55集	平泉町教育委員会	1996
207	平泉町	伽羅之御所	12・13次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第73集	平泉町教育委員会	1999
208	平泉町	伽羅之御所	14次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第75集	平泉町教育委員会	2000
209	平泉町	伽羅之御所	15・16次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第81集	平泉町教育委員会	2003
210	平泉町	伽羅之御所	17次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第92集	平泉町教育委員会	2005
211	平泉町	伽羅之御所	18次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第108集	平泉町教育委員会	2008
212	平泉町	伽羅之御所	20・21次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第122集	平泉町教育委員会	2014
213	平泉町	伽羅之御所	24次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第126集	平泉町教育委員会	2016
214	平泉町	伽羅之御所	25次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第130集	平泉町教育委員会	2018
215	平泉町	伽羅之御所	26・27次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第132集	平泉町教育委員会	2019
216	平泉町	白山社		『泉屋遺跡第 3 次・白山社遺跡第 1 次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第27集	平泉町教育委員会	1991
217	平泉町	白山社		『白山社遺跡第 2 次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第30集	平泉町教育委員会	1993
218	平泉町	白山社		『花立 I 遺跡第 2・3・4 次、白山社遺跡第 3 次、西光寺跡第 2 次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第89集	平泉町教育委員会	2004

(註) 下表は「市町村名、遺跡名、発行年」の順に優先して並べたもの

No.	市町村名	遺跡名	回数	報告書名	シリーズ名等	発行者等	発行年
219	平泉町	白山社		岩手県西磐井郡平泉町白山社遺跡検出梵鐘跡遺構	日本考古学年報 48	日本考古学協会	1997
220	平泉町	白山社	9次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第122集	平泉町教育委員会	2014
221	平泉町	白山社	10次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第128集	平泉町教育委員会	2017
222	平泉町	毛越寺		岩手県西磐井郡毛越寺伽藍跡および観自在王院跡	日本考古学年報 8	日本考古学協会	1959
223	平泉町	毛越寺		岩手県平泉町毛越寺遺跡	日本考古学年報 10	日本考古学協会	1963
224	平泉町	毛越寺		『第四次毛越寺調査概報(昭和33年度)』	平泉遺跡調査会	平泉遺跡調査会	1958
225	平泉町	毛越寺		『平泉 毛越寺と観自在王院の研究』		東京大学出版会	1961
226	平泉町	毛越寺		『昭和55年度 特別名勝毛越寺庭園発掘調査報告書(第1次調査・第2次調査)』		平泉町教育委員会	1981
227	平泉町	毛越寺		『昭和56年度 特別名勝毛越寺庭園発掘調査報告書』		平泉町教育委員会	1982
228	平泉町	毛越寺		『昭和57年度 特別名勝毛越寺庭園発掘調査報告書(第4次調査)』		平泉町教育委員会	1983
229	平泉町	毛越寺		『特別史跡・特別名勝 毛越寺庭園発掘調査報告書-第5次調査-』		平泉町教育委員会	1984
230	平泉町	毛越寺		『特別史跡・特別名勝 毛越寺庭園発掘調査報告書-第6次調査-』		平泉町教育委員会	1985
231	平泉町	毛越寺		『特別史跡・特別名勝 毛越寺庭園発掘調査報告書-第7次調査-』		平泉町教育委員会	1986
232	平泉町	毛越寺		『特別史跡・特別名勝 毛越寺庭園発掘調査報告書-第9次調査-』		平泉町教育委員会	1987
233	平泉町	毛越寺		『毛越寺跡発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第127集	財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	1988
234	平泉町	毛越寺		『特別史跡・特別名勝 毛越寺庭園発掘調査報告書-第11次調査-』	岩手県平泉町文化財調査報告書第12集	平泉町教育委員会	1988
235	平泉町	毛越寺		『特別史跡・特別名勝 毛越寺庭園発掘調査報告書-第12次調査-』	岩手県平泉町文化財調査報告書第14集	平泉町教育委員会	1989
236	平泉町	毛越寺		『特別史跡・特別名勝 毛越寺庭園発掘調査報告書-第13次調査-』	岩手県平泉町文化財調査報告書第26集	平泉町教育委員会	1991
237	平泉町	毛越寺	18次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第130集	平泉町教育委員会	2018
238	平泉町	毛越寺	19次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第132集	平泉町教育委員会	2019
239	平泉町	観自在王院		岩手県西磐井郡毛越寺伽藍跡および観自在王院跡	日本考古学年報 8	日本考古学協会	1959
240	平泉町	観自在王院		『平泉 毛越寺と観自在王院の研究』		東京大学出版会	1961
241	平泉町	観自在王院		『昭和51年度 観自在王院跡発掘調査報告書』		平泉町教育委員会	1976
242	平泉町	観自在王院		『昭和52年度 観自在王院跡発掘調査報告書』		平泉町教育委員会	1978
243	平泉町	観自在王院		『観自在王院跡整備報告書』		平泉町	1979
244	平泉町	倉町		『倉町遺跡第1次・志羅山遺跡第11・12・19・22次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第36集	平泉町教育委員会	1993
245	平泉町	倉町	3次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第78集	平泉町教育委員会	2002
246	平泉町	倉町		『倉町遺跡第4次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第88集	平泉町教育委員会	2004
247	平泉町	倉町		『倉町遺跡第6次・国衙館跡第13次』	岩手県平泉町文化財調査報告書第101集	平泉町教育委員会	2006
248	平泉町	倉町	11・12次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第108集	平泉町教育委員会	2008
249	平泉町	倉町	13次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第110集	平泉町教育委員会	2009
250	平泉町	倉町	14次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第124集	平泉町教育委員会	2015
251	平泉町	泉屋	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第21集	平泉町教育委員会	1990
252	平泉町	泉屋		『泉屋遺跡第3次・白山社遺跡第1次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第27集	平泉町教育委員会	1991
253	平泉町	泉屋		『泉屋遺跡第4次発掘調査報告書概報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第22集	平泉町教育委員会	1990
254	平泉町	泉屋	2・5次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第23集	平泉町教育委員会	1991
255	平泉町	泉屋		『泉屋遺跡発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第184集	財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	1993
256	平泉町	泉屋	8次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第34集	平泉町教育委員会	1993
257	平泉町	泉屋	12次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第43集	平泉町教育委員会	1994
258	平泉町	泉屋	14次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第47集	平泉町教育委員会	1995
259	平泉町	泉屋		『泉屋遺跡第10・11・13・15次発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第247集	財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	1997
260	平泉町	泉屋	20次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第75集	平泉町教育委員会	2000
261	平泉町	泉屋		『泉屋遺跡第16・19・21次発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第399集	財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	2003
262	平泉町	泉屋	22~24次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第77集	平泉町教育委員会	2001

(註) 下表は「市町村名、遺跡名、発行年」の順に優先して並べたもの

No.	市町村名	遺跡名	回数	報告書名	シリーズ名等	発行者等	発行年
263	平泉町	泉屋	25次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第78集	平泉町教育委員会	2002
264	平泉町	泉屋	26次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第85集	平泉町教育委員会	2004
265	平泉町	泉屋	27次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第118集	平泉町教育委員会	2012
266	平泉町	泉屋	28次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第120集	平泉町教育委員会	2013
267	平泉町	毛越Ⅰ		『東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書-V-』	岩手県文化財調査報告書第54集	岩手県教育委員会	1980
268	平泉町	祇園Ⅱ	2次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第108集	平泉町教育委員会	2008
269	平泉町	祇園Ⅱ	3次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第110集	平泉町教育委員会	2009
270	平泉町	祇園Ⅱ	7～10次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第118集	平泉町教育委員会	2012
271	平泉町	祇園Ⅱ	11次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第120集	平泉町教育委員会	2013
272	平泉町	祇園Ⅱ	12～14次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第122集	平泉町教育委員会	2014
273	平泉町	祇園Ⅰ	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第47集	平泉町教育委員会	1995
274	平泉町	祇園Ⅰ	2次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第128集	平泉町教育委員会	2017
275	平泉町	本町Ⅱ		『本町Ⅱ遺跡第2次発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第410集	財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	2003
276	平泉町	三日町Ⅱ	5・6次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第120集	平泉町教育委員会	2013
277	平泉町	三日町Ⅲ	6次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第132集	平泉町教育委員会	2019
278	平泉町	伽羅の御所跡東		『伽羅の御所跡東遺跡第2次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第16集	平泉町教育委員会	1989
279	平泉町	毛越Ⅴ	1・2次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第40集	平泉町教育委員会	1994
280	平泉町	毛越Ⅴ	3次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第77集	平泉町教育委員会	2001
281	平泉町	毛越Ⅴ	4・5次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第78集	平泉町教育委員会	2002
282	平泉町	毛越Ⅴ	6次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第85集	平泉町教育委員会	2004
283	平泉町	毛越Ⅵ	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第47集	平泉町教育委員会	1995
284	平泉町	衣閤		『衣閤遺跡第1次発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第31集	平泉町教育委員会	1993
285	平泉町	衣閤	2次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第43集	平泉町教育委員会	1994
286	平泉町	衣閤		『花立Ⅰ遺跡(第9・12・13次)・衣閤遺跡(第5次)発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第285集	財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	1999
287	平泉町	高館		奥州平泉高館	岩手大学教育学部研究年報 第26巻	岩手大学教育学部	1966
288	平泉町	高館		岩手県平泉町高館(判官館)遺跡	日本考古学年報 17	日本考古学協会	1969
289	平泉町	高館	3次	『平泉遺跡群範囲確認調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第39集	平泉町教育委員会	1994
290	平泉町	高館	5次	『平泉遺跡群発掘調査略報』	岩手県平泉町文化財調査報告書第81集	平泉町教育委員会	2003
291	平泉町	高館	6次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第92集	平泉町教育委員会	2005
292	平泉町	西光寺跡	7次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第118集	平泉町教育委員会	2012
293	平泉町	西光寺跡	8次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第122集	平泉町教育委員会	2014
294	平泉町	西光寺跡	9次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第124集	平泉町教育委員会	2015
295	平泉町	西光寺跡	10次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第128集	平泉町教育委員会	2017
296	平泉町	西光寺跡	11次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第130集	平泉町教育委員会	2018
297	平泉町	西光寺跡	12次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第132集	平泉町教育委員会	2019
298	平泉町	志羅山	101次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第118集	平泉町教育委員会	2012
299	平泉町	志羅山	102次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第120集	平泉町教育委員会	2013
300	平泉町	志羅山	103～105次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第122集	平泉町教育委員会	2014
301	平泉町	志羅山	106～108次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第124集	平泉町教育委員会	2015
302	平泉町	志羅山	109～111次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第126集	平泉町教育委員会	2016
303	平泉町	志羅山	112次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第128集	平泉町教育委員会	2017
304	平泉町	志羅山	113次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第130集	平泉町教育委員会	2018
305	平泉町	志羅山	114次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第130集	平泉町教育委員会	2018
306	平泉町	志羅山	115次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第132集	平泉町教育委員会	2019
307	奥州市	花園町地区		『水沢遺跡群範囲確認調査-昭和59年度発掘調査概報-』	岩手県水沢市文化財報告書第14集	水沢市教育委員会	1985
308	平泉町	里		『里遺跡発掘調査報告書』	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第383集	財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター	2002
309	平泉町	坂下	15次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第122集	平泉町教育委員会	2014
310	平泉町	小島館跡	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第122集	平泉町教育委員会	2014
311	平泉町	正法遺跡	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第126集	平泉町教育委員会	2016
312	平泉町	新井田遺跡	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第126集	平泉町教育委員会	2016
313	平泉町	鈴懸の森遺跡	2次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第130集	平泉町教育委員会	2018
314	平泉町	瀬原Ⅱ	11次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第124集	平泉町教育委員会	2015
315	平泉町	月館Ⅲ遺跡	1次	『平泉遺跡群発掘調査報告書』	岩手県平泉町文化財調査報告書第128集	平泉町教育委員会	2017

平泉研究参考文献一覧 (岩手県教育委員会 平泉遺跡群柳の御所調査事務所HP「古都平泉の文化遺産」より)

- 1 本文献目録は、平泉に関した主に考古学関係の文献を発行年順に収録した。
- 2 記載の順序は、発行年、発行月、文献題名、著(編)者名、文献名、巻・号
- 3 県・市・町・村誌(史)等と現地説明会・見学会資料は省略した。
- 4 編者及び収録文献名は、できるかぎり実名で表記するようにしているが、長名なものに限り略称を用いた。

	著者名	年次	文献名	所収
1	塚本靖	1894	「中尊寺裝飾論」	『建築雑誌』97
2	塚本靖	1898	「中尊寺金色堂創建の年月に就て」	『建築雑誌』134
3	高平真藤	1898	『平泉誌』	鶴揚社
4	濱田耕作	1908	「中尊寺金色堂に就て」	『国華』219
5	濱田耕作	1908	「金色堂の建立の目的と年代に就て」	『史学雑誌』19-9
6	濱田耕作	1908	「金色堂建立年に就ての補訂」	『史学雑誌』19-10
7	高平真藤	1915	『大日本仏教全書』	
8	岡部精一	1916	「前九年役と後三年役」	『奥羽沿革史論』
9	喜田貞吉	1916	「蝦夷の馴服と奥州の拓殖」	『奥羽沿革史論』
10	原勝郎	1916	「日本史上の奥州」	『奥羽沿革史論』
11	大森金五郎	1916	「藤原氏三代の事蹟と源頼朝の奥州征伐」	『奥羽沿革史論』
12	辻善之助	1916	「平安朝仏教史上に於ける中尊寺の地位」	『奥羽沿革史論』
13	福井利吉郎	1916	「藤原時代の美術と中尊寺」	『奥羽沿革史論』
14	日本歴史地理学会編	1916	「奥羽沿革史論」	仁友社
15	齋藤隆三・柴田常恵	1918	『中尊寺大観』	
16	齋藤隆三・柴田常恵	1925	『中尊寺総監』	
17	源豊宗	1928	「中尊寺の仏像」	『仏教美術』1
18	小川春暢	1928	『中尊寺大観』	
19	大森金五郎	1929	『武家時代之研究』第二巻	
20	喜田貞吉	1930	「源頼朝奥州役後の処分と「みちのく」の蝦夷」	『歴史地理』69-5
21	服部勝吉	1931	「平泉史蹟の保存について」	『史蹟名勝天然記念物』6・7
22	水原亮榮編	1931	『高野山現存蔵経目録』	
23	阪谷良之進	1932	「中尊寺願成就院の石塔」	『寶雲』3
24	大島延次郎	1936	「平泉中尊寺梵鐘考」	『考古学雑誌』26-9
25	金森遼	1938	「中尊寺一字金輪像」	『国宝』1-1
26	福井利吉郎	1938	『中尊寺経絵』	
27	西田正秋	1940	「金色堂の孔雀」	『画説』39
28	松本源吉	1941	「陸中平泉千手院の鉄宝塔」	『史迹と美術』129
29	石田茂作	1941	「中尊寺大鏡」	
30	田中重久	1944	「中尊寺光堂の柱絵」	『日本壁画の研究』
31	小杉一雄	1947	「金色堂小論」	『東洋史会紀要』5
32	吉川保正	1949	「岩手の古佛像と中尊寺」	『岩手史学研究』3
33	司東真雄	1949	「平安前期の岩手県南仏教と平泉藤原氏への影響」	『岩手史学研究』3
34	森嘉兵衛	1949	「平泉文化の社会経済的構成と変質」	『岩手史学研究』3
35	田中喜多美	1949	「平泉中尊寺経移動考」	『岩手史学研究』3
36	坂元正典	1950	「平泉に秘められた謎・藤原基衡出生の年」	『国立博物館ニュース』36
37	田中塊堂	1950	「基衡の千部一日経」	『書品』9
38	朝日新聞社編	1950	「中尊寺と藤原四代」	『中尊寺学術調査報告』I
39	長谷部言人	1950	「遺体に関する諸問題」	『中尊寺と藤原四代』
40	津田左右吉	1950	「平泉の文化と中尊寺」	『中尊寺と藤原四代』
41	亀田孜	1950	「平安時代の陸奥開拓と平泉の仏教美術文化」	『東北史の新研究』
42	龍肅	1950	「奥州藤原氏三代の事蹟」	『日本歴史』24
43	坂元正典	1950	「清衡経料紙中の墨書について」	『美術研究』158
44	毛利登	1951	「基衡棺内の錦に就て」	『国華』707
45	林部伝七	1951	「中尊寺金色堂遺体と美術工芸について」	『東京芸術大学研究報告』第2輯
46	司東真雄	1952	「平泉中尊寺経移動考への一考察」	『岩手史学研究』11
47	山辺知行	1952	「中尊寺棺内発見の服飾品」	『国立博物館ニュース』59
48	林孝三・涼野元	1952	「中尊寺金棺中の二、三の染織品残欠の植物染料について」	『古文化財の科学』3
49	岩波書店編集部	1952	『平泉』	
50	田中喜多美	1953	「毛越寺文書に見る浅野長政取出しの御神宝の問題」	『岩手史学研究』33
51	板橋源	1953	「平泉藤原清衡新事蹟考」	『奥羽史談』7-1
52	朝比奈貞一	1953	「中尊寺ガラスの研究と日本の古代ガラスについて」	『古文化財の科学』5
53	藤橋孝三郎	1953	「無量光院発掘調査の日誌」	『羽陽文化』19
54	福山敏男	1955	「平泉千住院の鉄樹」	『MUSEUM』48・57
55	福山敏男	1956	「中尊寺蔵保安三年襪札」	『MUSEUM』61
56	板橋源	1956	「衣川関考」	『奥羽史談』6-3
57	藤橋孝三郎	1956	「平泉調査概要」上・下	『羽陽文化』32・33
58	伊藤信	1956	「辺境在家の成立-中尊寺領陸奥国骨寺について」	『歴史』15集
59	野間清六	1957	『華曼解説』	『国華』780
60	東北大学東北文化研究所	1957	『蝦夷史料』	
61	板橋源	1958	「奥州平泉金壳吉次考」	『岩手史学研究』29
62	板橋源	1958	「平泉中尊寺大金堂前第1次発掘調査概報」	『岩手大学学芸学部研究年報』13-1
63	西川杏太郎	1958	「中尊寺金色堂の諸像について」	『国華』795
64	岩越二郎	1958	「平泉の寶相華文字瓦」	『史迹と美術』281
65	岩手県教育委員会	1958	『奥州平泉文書』	
66	石田茂作	1959	「中尊寺の文化」	『中尊寺』
67	石田茂作監修	1959	『中尊寺』	『中尊寺』

	著者名	年次	文献名	所収
68	板橋源	1959	『中尊寺と藤原三代』	東北出版
69	東北大学東北文化研究所	1959	『奥州藤原史料』	吉川弘文館
70	福山敏男	1959	『日本の寺・中尊寺』	
71	川勝政太郎	1960	『中尊寺の一字金輪像』	『史迹と美術』321
72	久野健	1960	『東北古代彫刻史論』上・下	『美術研究』210/211
73	板橋源	1960	『平泉文化－考古学上の立場から－』	『歴史教育』8-7
74	中尊寺・朝日新聞社	1960	『中尊寺秘法展目録』	
75	芳賀幸四郎	1960	『泰衡征伐物語 やすひらせいばつものがたり』	『群書解題 第四』 続群書類従完成会
76	堀一郎	1961	『中尊寺金色堂北面長押内発見の火葬人納骨器及び笹塔婆について』	『印度学仏教学研究』17
77	板橋源	1961	『奥州平泉』	
78	岩手県編	1961	『岩手県史（上古・上代編）』	
79	藤島亥治郎	1961	『平泉 毛越寺と観自在王院の研究』	東京大学出版会
80	平泉遺跡調査会	1962	『中尊寺第2次第3次発掘調査略報告』	『岩手県南史談会研究紀要』6
81	藤島亥治郎	1962	『平泉の建築庭園遺跡』	『建築雑誌』907
82	坪井良平	1962	『広度寺鐘銘と中尊寺鐘に関して』	『史迹と美術』315
83	中川成夫	1962	『考古学より見た中尊寺小考』	『大類伸博士喜寿記念史学論集』
84	保坂三郎	1962	『中尊寺』	
85	藤島亥治郎	1963	『平泉の文化』	『月刊文化財』3
86	高橋富雄	1963	『蝦夷』	吉川弘文館
87	板橋源	1964	『平泉文化圏の意味するもの』	『奥羽史談』39
88	服部勝吉	1964	『中尊寺金色堂保存修理の近況』	『月刊文化財』5
89	高橋富雄	1964	『平泉政権の成立とその権力構造』	『東北大学日本文化研究所研究報告』別巻2
90	石田一良	1964	『中尊寺建立の過程にあらわれた奥州藤原氏の信仰と政治』	『東北大学日本文化研究所研究報告』別巻3
91	金倉円照・松山義昭	1964	『東北地方における天台教団成立の特殊性－平泉諸寺院を中心として』	『東北文化研究室紀要』6
92	石田一良他	1964	『平泉文化の研究』	『東北文化研究室紀要』6
93	梅沢伊勢三	1964	『平泉文化と鎌倉文化－その歴史的関連と性格的相違』	『東北文化研究室紀要』6
94	板橋源	1964	『平泉中尊寺正応元年棟札考』	『東北文化研究室紀要』6
95	飯田須賀斯	1964	『金色堂の建築について』	『東北文化研究室紀要』6
96	豊田武	1964	『平泉史料補遺』	『東北文化研究室紀要』6
97	福山敏男	1964	『平等院と中尊寺』	『日本の美術』9
98	久野健	1964	『中尊寺彫刻とその周辺』	『美術研究』222・225・228
99	矢崎靖子	1964	『岩手県平泉中尊寺伝大池址周辺遺跡出土瓦について』	『物質文化』3
100	岩手日報社	1964	『よみがえる秘宝 中尊寺金色堂』	
101	文化財保護委員会編	1964	『無量光院跡』	
102	亀田孜	1965	『中尊寺供養願文雑事』	『東北文化研究室紀要』6
103	中川成夫	1965	『奥羽州平泉中尊寺大長寿院の一考察』	『史苑』26-1
104	毛利登	1965	『金色堂から発見された金棺の残片による藤原基衡、秀衡の寺伝の訂正について』	『東京芸術大学美術学部紀要』
105	中川成夫	1965	『いわゆる中尊寺供養願文の一考察』	『物質文化』5
106	板橋源・佐々木博康	1966	『奥羽平泉高館』	『岩手大学教育学部研究年報』26-1
107	猪川和子	1966	『紳将形二天彫像について』	『美術研究』244・245
108	高橋富雄	1966	『義経伝説』	
109	高橋崇	1966	『藤原秀衡』	
110	西川新次	1967	『中尊寺金色堂壇上諸仏私見』	『MUSEUM』195
111	藤島亥治郎	1967	『中尊寺伽藍の研究と金色堂の修理史』	『建築雑誌1000』
112	高橋富雄	1967	『奥羽藤原四代』	吉川弘文館
113	豊田武編	1967	『東北の歴史』上巻	
114	藤島亥治郎	1967	『古寺再現』	学生社
115	藤島亥治郎	1968	『中尊寺』	『月刊文化財』56
116	白田昭吾	1968	『西行の初度陸奥の旅に就いて－その時期と意義－』	『静岡英和女学院短期大学研究紀要』1
117	中尊寺・東京新聞他	1968	『みちのくの秘法中尊寺展目録』	
118	伊藤昌夫	1969	『中尊寺老女面の形態的特徴の研究』	『岩手大学教育学部研究年報』29
119	板橋源	1969	『伝『中尊寺供養願文』をめぐる諸説の回顧と展望』	『岩手大学教育学部研究年報』29
120	荒木伸介	1969	『中尊寺経蔵に関する一考察』	『日本建築学会大会概要集』
121	関野克	1969	『科学的にみた金色堂の研究』	『佛教藝術』72
122	亀田孜	1969	『法華教見返絵と中尊寺経絵』	『佛教藝術』72
123	宮次男	1969	『金光明最勝王金字宝塔曼陀羅図私見』	『佛教藝術』72
124	高橋富雄	1969	『藤原三代の歴史と文化』	『佛教藝術』72
125	西川新次	1969	『中尊寺彫刻の特質－金色堂諸仏、経蔵本尊、一字金輪像を中心に－』	『佛教藝術』72
126	中里寿克・立田三郎	1969	『金色堂堂内装飾の工芸技法について』	『佛教藝術』72
127	藤島亥治郎	1969	『中尊寺創建伽藍考』	『佛教藝術』72
128	服部勝吉	1969	『金色堂修理の諸問題』	『佛教藝術』72
129	福山敏男	1969	『中尊寺金色堂の性格－平安時代の葬礼史からみる－』	『佛教藝術』72
130	毛利登	1969	『副葬品－特に服飾品を中心として－』	『佛教藝術』72
131	濱田直嗣	1969	『中尊寺関係美術文献目録』	『佛教藝術』72
132	濱田隆	1969	『金色堂の巻柱絵について』	『佛教藝術』72
133	金色堂修理委員会	1970	『国宝中尊寺金色堂保存修理工事報告書』	
134	板橋源・勝股国夫	1971	『奥州平泉往昔都市図考』	『岩手史学研究』57
135	藤島亥治郎監修	1971	『中尊寺』	河出書房新社
136	高橋富雄	1971	『藤原清衡』清水書院	
137	山本信吉	1971	『中尊寺経』	河出書房新社
138	中里寿克	1972	『古代蒔絵粉の研究』	『保存科学』9
139	奈良国立博物館編	1972	『国宝重要文化財仏教美術、北海道東北編』	『北海道東北編』
140	高橋富雄	1973	『－中世文書から見た平泉問題－』	『日本古代・中世史の地方的展開』

	著者名	年次	文 献 名	所 収
141	斎木一馬	1975	「中尊寺供養願文の輔方本と顕家本との関係について」	『仏教史研究』9
142	板橋源	1975	「北方の王者 平泉藤原氏」	
143	遠藤巖	1976	「中世国家の東夷成敗権について」	『松前藩と松前』第9号
144	国生尚	1976	「奥州平泉の近況と諸問題」	『日本歴史』第339号
145	板橋源	1976	「わが朝無又 毛越寺」	
146	板橋源	1976	「伝弁慶墓考」	
147	豊田武	1976	「英雄と伝説」	
148	宮次男	1976	「金字塔塔万陀羅」	
149	司東真雄	1977	「中尊寺宋版経」	『岩手史学研究』62
150	佐々木邦世	1977	「『中尊寺経移動考』批判」	『天台学報』19
151	庄司浩	1977	「辺境の争乱」	教育社新書
152	目崎徳衛	1978	「西行の陸奥行」	『西行の思想史的研究』
153	大石直正	1978	「中世の黎明」	『中世奥羽の世界』
154	入間田宣夫	1978	「鎌倉幕府と奥羽両国」	『中世奥羽の世界』
155	高橋富雄	1978	「平泉 奥州藤原四代」	教育社新書
156	日本名跡叢刊25	1978	「中尊寺建立供養願文」	
157	目崎徳衛	1978	「西行の思想史的研究」	
158	森嘉兵衛	1979	「平泉文化」	『岩手県の歴史』
159	荒木伸介	1979	「中尊寺経蔵建立年代の問題について」	『中尊寺文化財総合調査』(1)
160	中尊寺編	1979	『中尊寺文化財総合調査』(1)	
161	永井信一他	1980	「中尊寺とみちのくの古寺」	『日本古寺美術全集』16
162	藤島亥治郎監修	1980	「平泉-中尊寺・毛越寺の全容」	川嶋印刷
163	金丸義一	1981	「奥州平泉の研究・其一-金色堂の性格-」	『芝浦工業大学研究年報理工系』25-1
164	高橋富雄	1981	「中尊寺と法華経-中尊寺建立の心-」	『東北大学教養部紀要』33
165	藤島亥治郎	1981	「夢のあと - 発掘された平泉」	岩手日報社
166	荒木伸介	1982	「奥州藤原氏造宮寺院をめぐる諸問題」	『アガルマ 澤柳先生古希記念美術史論文集』
167	佐々木邦世他	1982	「中尊寺」	『古寺巡礼東国』1
168	田口栄一	1982	「平等院と中尊寺」	『名宝日本の美術』9
169	金子啓明	1983	「文殊五尊図像の成立と中尊寺経蔵文殊五尊像」(序説)	『東京国立博物館紀要』18
170	佐々木邦世	1983	「中尊寺史稿」	
171	藤島亥治郎編	1983	「中尊寺 発掘調査の記録」	平泉遺跡調査会・中尊寺
172	大石直正	1984	「中尊寺領骨寺村の成立」	『東北学院大学東北文化研究所紀要』第15号
173	川本重雄	1984	「住宅史の視点-寝殿造と儀式-」	『カラム』94
174	高橋富雄他	1984	「中尊寺と東北の古寺」	『全集日本の古寺』I
175	高橋富雄・梅原猛編	1984	『シンポジウム東北文化と日本』	
176	川勝憲亮編	1984	「多宝塔と法華経思想」	東京堂出版
177	上原昭一他	1985	「みちのくの伝統文化I 古美術編」	
178	高橋富雄他	1985	『シンポジウム平泉』	
179	角田文衛	1986	「平泉と平安京の見すごされていた関係」	『芸術新潮』10
180	大石直正	1986	「奥羽の荘園と前九年・後三年合戦」	『東北学院大学論集歴史地理学』17
181	高橋富雄	1986	「『吾妻鏡』と平泉」	『東北古代史の研究』
182	齊藤利男	1986	「境界都市平泉と北奥世界」	『東北古代史の研究』
183	遠藤巖	1986	「秋田城介の復活」	『東北古代史の研究』
184	齊藤利男	1986	「境界都市平泉と北奥世界」	『東北古代史の研究』
185	大石直正	1986	「奥羽の荘園公領についての一考察」	『東北古代史の研究』
186	入間田宣夫	1986	「糠部の駿馬」	『東北古代史の研究』
187	鷲塚泰光	1986	「阿弥陀堂とその本尊」	『私の平泉』
188	井上正	1986	「美濃・石徹白の銅造虚空蔵菩薩像と秀衡伝説」	『佛教藝術』165
189	藤島亥治郎	1986	「平泉 中尊寺・毛越寺の全容」	
190	毛越寺編	1986	『毛越寺宝物館資料集』	
191	大矢邦宣	1987	「中尊寺金色堂内両脇壇再考」	『岩手史学研究』70
192	田中恵	1987	「中尊寺一字金輪大日如来座像の周辺」	『岩手大学教育学部研究年報』46-2
193	大矢邦宣	1987	「中尊寺建立供養願文伽藍再考」	『岩手の古文書』創刊号
194	大石直正	1987	「東国・東北の自立と『日本国』」	『日本の社会史』1
195	齊藤利男	1987	「古代中世の交通と国家」	『日本の社会史』第2巻
196	平泉郷土館	1987	「平泉の埋蔵文化財」	『平泉郷土館図録第1冊』
197	森嘉兵衛	1987	「中尊寺金色堂の建設と修理」	『森嘉兵衛著作集』第1巻
198	高野山霊宝館	1987	『経絵の美術』	
199	大田静六	1987	「平等院鳳凰堂の源流」	『寝殿造りの研究』吉川弘文館
200	佐々木博泰	1988	「中尊寺建立供養願文覚書」	『岩手大学教育学部研究年報』48-1
201	大石直正	1988	「奥州藤原氏の貢馬について」	『中世東国史の研究』
202	藤島亥治郎	1988	「平泉の文化と中尊寺」	『平泉町史 総説・総論編』
203	大石直正	1988	「鎌倉時代の平泉」	『平泉町史 総説・総論編』
204	板橋源	1988	「安倍氏・平泉藤原氏時代の平泉」	『平泉町史 総説・総論編』
205	藤原良章	1988	「中世の食器・考-〈かわらけ〉ノート」	『列島の文化史』5
206	荒木伸介・角田文衛他	1988	「奥州平泉黄金の世紀」	
207	菅野成寛	1988.1989	「中尊寺金色堂の諸問題-藤原氏葬法に関する-視座-」	『岩手史学研究』No71・72
208	岩佐光晴	1989	「中尊寺金色堂内左右壇の寺伝錯誤問題について」	『MUSEUM』458
209	八木光則	1989	「安倍・清原氏の城柵遺跡」	『岩手考古学』第1号
210	齊藤利男	1989	「都市平泉、その謎を解く」(上)(下)	『月刊百科』323・324号
211	矢部良明	1989	「中世陶器」	『講座日本荘園史』1
212	須藤弘敏	1989	「中尊寺金色堂考」	『特定研究報告書文化における「北」』
213	須藤弘敏・岩佐光晴	1989	「中尊寺と毛越寺」	『日本の古美術』19
214	内藤榮	1989	「中尊寺金色堂孔雀格狹間試考」	『論集』3

	著者名	年次	文献名	所収
215	田中恵	1989	『平泉文化のなかで毛越寺の神像彫刻の占める位置』	
216	菊池章太	1989	『平泉古図覚書』	『日本史学収録 第8号』筑波大学日本史談話会編
217	齋藤利夫	1990	『二つの平泉・二つの京都』	『北日本中世史の研究』
218	三浦謙一	1990	『柳之御所跡出土の木製品－速報－』	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』X
219	野口実	1990	『十一～十二世紀、奥羽の政治権力をめぐる諸問題』	『後期撰録時代史の研究』
220	大石直正	1990	『陸奥国の荘園と公領』	『東北学院大学東北文化研究所紀要』第22号
221	大石直正	1990	『東北中世村落の成立』	『北日本中世史の研究』
222	斉藤利男	1990	『二つの平泉・二つの京都』	『北日本中世史の研究』
223	関幸彦	1990	『源義経 伝説に生きる英雄』	
224	西野修	1991	『岩手県紫波郡矢巾町城内山頂遺跡出土の渥美三筋文系壺』	『岩手考古学』第3号
225	桜井芳彦	1991	『紫波町内出土の中世陶器』	『岩手考古学』第3号
226	菅野成寛	1991	『平泉無量光院考－思想と方位に関する試論－』	『岩手史学研究』No.74
227	三浦謙一	1991	『柳之御所跡出土の刻画文陶器』	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XI
228	三浦謙一	1991	『柳之御所跡出土の墨書折敷』	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XI
229	松本建速	1991	『東北北部の平安時代のなべ』	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XI
230	入間田宣夫	1991	『平泉柳之御所跡出土の折敷墨書を読む』	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XI
231	野口実	1991	『十一～十二世紀、奥羽の政治勢力をめぐる諸問題』	『後期撰録時代史の研究』
232	大石直正	1991	『平泉館の構造』	『国史学』No.143
233	入間田宣夫	1991	『中世奥南の正統意識』	『正統と異端』
234	藤沼邦彦	1991	『東北地方出土の常滑焼・渥美焼について』	『知多半島の歴史と現代』三
235	入間田宣夫	1991	『平泉館はベースキャンプだった』	『月刊歴史手帖』第19巻7号
236	大石直正	1991	『平泉館と柳之御所跡』	『月刊歴史手帖』第19巻7号
237	義江彰夫	1991	『都市平泉の構成と発展』	『月刊歴史手帖』第19巻7号
238	入間田宣夫編	1991	『武者の世に』	
239	高橋富雄	1991	『古代蝦夷を考える』	吉川弘文館
240	高橋崇	1991	『蝦夷の末裔』	中公新書
241	菅野成寛	1991	『平泉無量光院考』	『岩手史学研究』第74号
242	遠藤巖	1992	『『北の押さえ』の系譜』	『アジアのなかの日本史II・外交と戦争』
243	伊藤博幸	1992	『宿館小論』	『岩手考古学』第4号
244	荒木伸介	1992	『平泉の歴史地理』	『奥州藤原氏と柳之御所跡』
245	入間田宣夫	1992	『折敷墨書を読む』	『奥州藤原氏と柳之御所跡』
246	大石直正	1992	『奥州藤原氏研究と柳之御所跡』	『奥州藤原氏と柳之御所跡』
247	川本重雄	1992	『寝殿造の絵画資料』	『奥州藤原氏と柳之御所跡』
248	菅野成寛	1992	『都市平泉の宗教的構造』	『奥州藤原氏と柳之御所跡』
249	菊池徹夫	1992	『柳之御所跡出土の内耳鍋』	『奥州藤原氏と柳之御所跡』
250	斉藤利男	1992	『平泉の都市プランと柳之御所跡』	『奥州藤原氏と柳之御所跡』
251	千葉信胤	1992	『平泉の地名』	『奥州藤原氏と柳之御所跡』
252	本澤慎輔	1992	『平泉を掘る－平泉遺跡群について－』	『奥州藤原氏と柳之御所跡』
253	三浦謙一	1992	『柳之御所跡出土の墨書折敷』	『奥州藤原氏と柳之御所跡』
254	矢部良明	1992	『世界から見た柳之御所跡』	『奥州藤原氏と柳之御所跡』
255	平泉文化研究会	1992	『奥州藤原氏と柳之御所跡』	吉川弘文館
256	高橋興右衛門	1992	『発掘された中世の建物跡』	『北の中世』
257	斉藤利男	1992	『よみがえる中世都市・平泉』	『北の中世』
258	三浦謙一	1992	『みちのく平泉藤原氏のトイレ』	『月刊文化財』No.350
259	熊谷公男	1992	『古代史からみた『柳之御所』跡』	『月刊歴史手帖』20-10
260	菅田慶信	1992	『安倍氏・清原氏・藤原氏』	『新版古代の日本・九・東北・北海道』
261	中里寿克	1992	『中尊寺の漆芸』	『日本の技術』318
262	入間田宣夫	1992	『平泉柳之御所の発掘と文献史学』	『宮城歴史科学研究』No.34
263	熊谷公男	1992	『古代史からみた柳之御所跡－古代城柵との比較を中心として－』	『歴史手帖』20-10
264	松本建速	1992	『柳之御所とかわらけ』	『歴史手帖』20-10
265	菅野文夫	1992	『平泉の『幕府』』	『歴史手帖』20-10
266	大平聡	1992	『都市平泉研究の新天地－斉藤利男『平泉』を読む－』	『歴史手帖』20-10
267	八重樫忠郎	1992	『柳之御所跡出土の鳥帽子について』	『歴史手帖』20-10
268	松本建速	1992	『柳之御所跡におけるかわらけ存在の意味』	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XII
269	藤沼邦彦	1992	『石巻市水沼窯跡の再検討と平泉藤原氏』	『石巻の歴史』第6巻
270	斉藤利男	1992	『平泉 よみがえる中世都市』	岩波新書
271	田中卓	1992	『白山神社の概要と創祀』	『白山神社史』国書刊行会
272	清水擴	1992	『平安時代仏教建築史の研究』	中央公論美術出版
273	大石直正	1993	『地域性と交通』	『岩波講座日本通史』7
274	植原和郎	1993	『ミイラからみた藤原四代』	『黄金の平泉藤原一族の時代』
275	菅野成寛	1993	『中尊寺金色堂－院政文化の謎』	『黄金の平泉藤原一族の時代』
276	三浦謙一	1993	『柳之御所跡を発掘する』	『奥州藤原氏と平泉』
277	岡田清一	1993	『基成から秀衡へ』	『古代文化』45-9
278	前川佳代	1993	『平泉の鎮守』	『古代文化』45-9
279	江谷寛	1993	『平安京出土瓦から見た平泉出土瓦の年代』	『古代文化』45-9
280	及川司	1993	『〈図版解説〉『平泉遺跡群の発掘調査』』	『古代文化』45-9
281	本澤慎輔	1993	『12世紀平泉の都市景観の復元』	『古代文化』45-9
282	吉村佳子	1993	『折敷墨書の服飾について』	『日本史の中の柳之御所跡』
283	金丸義一	1993	『寝殿造と水辺』	『日本史の中の柳之御所跡』
284	五味文彦	1993	『「吾妻鏡」と平泉』	『日本史の中の柳之御所跡』
285	高橋克彦	1993	『平泉文化の特質』	『日本史の中の柳之御所跡』
286	小野正敏	1993	『中世みちのくの陶磁器と平泉』	『日本史の中の柳之御所跡』
287	三浦謙一	1993	『柳之御所跡調査の現場から1（財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターの調査区域』	『日本史の中の柳之御所跡』

	著者名	年次	文献名	所収
288	八重樫忠郎	1993	「柳之御所跡調査の現場から2 平泉町教育委員会の調査区域」	『日本史の中の柳之御所跡』
289	岡田清一	1993	「柳之御所跡－奥州平泉の都市計画－」	『別冊歴史読本みちのく燃ゆ』
290	八木光則	1993	「陸奥中部における古代末期の土器群」	『歴史時代土器研究』第8号
291	伊藤一義	1993	「藤原基衡－奥羽両国支配の確立」	『歴史読本』595(38-11)
292	遠藤巖	1993	「藤原清衡-平泉開府と中尊寺建立」	『歴史読本』595(38-11)
293	岡田清一	1993	「藤原秀衡－公権を握った北方の王者」	『歴史読本』595(38-11)
294	金丸義一	1993	「藤原氏四代の邸宅」	『歴史読本』595(38-11)
295	須藤弘敏	1993	「金色堂建立と金棺の謎」	『歴史読本』595(38-11)
296	松本建速	1993	「12世紀平泉の都市計画」	『歴史読本』595(38-11)
297	菅野成寛	1993	「宗教都市・平泉のロケーション」	『歴史読本』595(38-11)
298	菅野文夫	1993	「馬産の国奥州－貢馬の伝統」	『歴史読本』595(38-11)
299	斉藤利男	1993	「奥州の産金と金売吉次伝説」	『歴史読本』595(38-11)
300	大矢邦宣	1993	「清衡の妻「北方平氏」」	『歴史読本』595(38-11)
301	入間田宣夫	1993	「遺物からわかる日常生活」	『歴史読本』595(38-11)
302	菅田慶信	1993	「藤原泰衡－運命の奥州「追討」戦」	『歴史読本』595(38-11)
303	松本建速	1993	「柳之御所跡出土かわらけ編年試案」	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XⅢ
304	野口実	1993	「平安期における奥羽諸勢力と鎮守府將軍」	『古代世界の諸相』
305	前川佳代	1993	「衣関考」	『古代世界の諸相』
306	渡辺誠	1993	「柳之御所跡出土の御簾編み用錘について」	『古代世界の諸相』
307	大石直正	1993	「平泉文化と柳之御所遺跡」	『六軒丁中世史研究』第1号
308	荒木伸介	1993	「平泉奥州藤原氏黄金の夢」	
309	高橋克彦	1993	「藤原秀衡－奥州藤原氏の栄光」	
310	高橋克彦(編)	1993	「黄金の平泉 藤原一族の時代」	
311	高橋富雄	1993	「奥州藤原氏－その光と影」	
312	高橋富雄・三浦謙一・入間田宣夫	1993	「図説 奥州藤原氏と平泉」	河出書房新社
313	平泉文化研究会	1993	「日本史の中の柳之御所跡」	吉川弘文館
314	中尊寺黄金秘宝展実行委員会	1993	中尊寺黄金秘宝展 奥州平泉文化の全貌	中尊寺黄金秘宝展実行委員会
315	吉田努・井上雅孝	1994	「滝沢村大釜館遺跡出土の古代末期の土器について」	『岩手考古学』第6号
316	高橋昭治・八木光則	1994	「岩手町出土の古代末期の土器」	『岩手考古学』第6号
317	松本建速	1994	「ロクロかわらけと手づくねかわらけ」	『岩手考古学』第6号
318	八重樫忠郎	1994	「常滑・渥美窯産物の12世紀後半における変化」	『岩手考古学』第6号
319	菅野成寛	1994	「都市平泉における鎮守成立試論－靈山神と都市神の勧請－」	『岩手史学研究』No.77
320	松本建速	1994	「平泉古図を読む」	『奥州藤原四代』
321	松本建速	1994	「かわらけが語る秀衡全盛期」	『奥州藤原四代』
322	入間田宣夫	1994	「平泉柳之御所跡研究の現在」	『国立歴史民俗博物館研究報告・第63集』
323	大平聡	1994	「堀の系譜」	『城と館を掘る・読む』
324	齋藤利男	1994	「都市平泉と北方世界」	『中世の光景』
325	入間田宣夫	1994	「中尊寺金色堂の視線」	『中世の地域社会と交流』
326	齋藤利夫	1994	「東北の『平泉前史』」	『平泉の原像』
327	本澤慎輔	1994	「掘立柱建物跡の平面形態と関連遺物」	『柳之御所跡の検討資料』
328	菅野成寛	1994	「平泉出土の国産・輸入陶磁器と宋版一切経の船載－2代基衡と院近臣－」	『柳之御所跡発掘調査報告書』
329	菅野文夫	1994	「柳之御所跡の保存決定によせて」	『歴史学研究』657
330	高島緑雄	1994	「柳之御所跡遺跡の保存運動」	『歴史手帖』22-7
331	菅野文夫	1994	「平泉柳之御所跡と平泉研究」	『歴史評論』No.535
332	本堂寿一	1994	「所謂蝦夷館から柳之御所跡まで」	『歴史評論』No.535
333	五味文彦	1994	「中世の館」	『歴史を読みなおす7 中世の館と都市－ミクらの空間から』
334	鎌田勉	1994	「柳之御所跡出土瓦からの一考察」	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XⅣ
335	松本建速	1994	「手づくねかわらけからみた個の解釈」	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XⅣ
336	金丸義一他	1994	「中尊寺総合調査－第一次遺構確認調査報告書」	
337	岩田重雄	1994	「柳之御所跡出土の尺度」	『計量史研究』16-1
338	本中眞	1994	「日本古代の庭園と景観」	吉川弘文館
339	中尊寺編	1994	「中尊寺御遺体学術調査(最終報告)」	中尊寺
340	狭川真一	1995	「平泉型宝塔について」	『岩手考古学』第7号
341	室野秀文	1995	「厨川の中世初期居館」	『岩手考古学』第7号
342	菅野成寛	1995	「藤原秀衡・泰衡期における陸奥国衙と惣社」	『岩手史学研究』78
343	松本建速	1995	「平泉町達谷の語源－地名の考古学－」	『岩手史学研究』No.78
344	八重樫忠郎	1995	「平泉遺跡群の常滑焼」	『考古学ジャーナル』396
345	大平寛	1995	「都市平泉と奥州藤原氏」	『情況』2-6-3
346	斉藤利男	1995	「都市平泉」	『図説岩手県の歴史』
347	入間田宣夫	1995	「馬の領主と海の領主」	『図説岩手県の歴史』
348	入間田宣夫	1995	「文治五年合戦」	『図説岩手県の歴史』
349	伊藤博幸	1995	「藤原氏と平泉文化」	『図説岩手県の歴史』
350	本澤慎輔	1995	「都市平泉の成立と構造」	『中世都市研究2/古代から中世へ』
351	本堂寿一	1995	「藤原四代の栄華 平泉」	『中世の風景を読む1/蝦夷の世界と北方交易』
352	八重樫忠郎	1995	「奥州平泉に見る常滑焼」	『常滑焼と中世社会』
353	斉木秀雄	1995	「中世鎌倉の出土遺物？」	『平泉と鎌倉』永福寺遺物展記念
354	福田誠	1995	「源頼朝縁の寺「永福寺」」	『平泉と鎌倉』永福寺遺物展記念
355	清水擴	1995	「平泉の仏教文化と鎌倉」	『平泉と鎌倉』永福寺遺物展記念
356	本澤慎輔	1995	「平泉遺跡群と中尊寺について」	『平泉と鎌倉』永福寺遺物展記念
357	八重樫忠郎	1995	「平泉町出土の刻画文陶器集成」	『平泉と鎌倉』永福寺遺物展記念
358	鎌田勉	1995	「陸奥国北部の瓦」	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XⅤ
359	鎌田勉・八重樫忠郎	1995	「岩手県内の経塚の検証1」	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XⅤ

	著者名	年次	文献名	所収
360	佐々木努	1995	「平泉町泉屋遺跡出土の柱状高台と突帯文四耳壺」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XV
361	松本建速	1995	「平泉のかわらけと平安京のかわらけの比較」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XV
362	入間田宣夫	1995	「平泉柳之御所跡研究の現在」	「国立歴史民俗博物館研究報告」第63集
363	飯淵康一他	1995	「古代末期平泉に於ける方角認識」	
364	藤島玄治郎	1995	「平泉建築文化研究」	吉川弘文館
365	野中哲照	1995	「『奥州後三年記』の成立圏」	『鹿兒島短期大学研究紀要』第55号
366	野中哲照	1995	「『奥州後三年記』の成立年代」	『鹿兒島短期大学研究紀要』第56号
367	藤島玄治郎	1995	「平泉建築文化研究」	吉川弘文館
368	鎌田勉	1996	「岩手県内の経塚の検証」2	『岩手考古学』第8号
369	菅野成寛	1996	「『延慶本平家物語』追討宣言考－鎮守府將軍藤原秀衡宣言の真偽をめぐって－」	『岩手史学研究』79
370	松本建速	1996	「かわらけを作った人々のこと」	『考古学雑談－西野元先生退官記念論集』
371	桜井芳彦	1996	「比呂館の調査と課題」	『考古学ジャーナル』407
372	井上雅孝	1996	「岩手県における古代末期から中世前期の土器様相(素描)」	『中近世土器の基礎研究』XI
373	本澤慎輔	1996	「平泉の中世遺物」	『東北中世考古学の現状と課題』
374	松本建速	1996	「絵巻物にみる器の解釈」	『物質文化』
375	入間田宣夫	1996	「中尊寺造営にみる清衡の世界戦略－『寺塔已下注文』記事について－」	『宮城歴史科学研究』第42号
376	高橋義介	1996	「岩手県における古代の木製食器について(その1)」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVI
377	羽柴直人	1996	「近世の「柳之御所跡」について」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVI
378	荒木伸介	1996	「平泉・発掘調査の歩み」	『考古学ジャーナル』407
379	及川司	1996	「中尊寺調査に見る平泉の初期の様相」	『考古学ジャーナル』407
380	菅野成寛	1996	「海の將軍、平泉藤原氏」	『考古学ジャーナル』407
381	千葉信胤	1996	「平泉地名研究の諸問題」	『考古学ジャーナル』407
382	本澤慎輔	1996	「都市平泉の地割りについて」	『考古学ジャーナル』407
383	八重樫忠郎	1996	「藤原氏以後の平泉」	『考古学ジャーナル』407
384	八重樫忠郎	1996	「輸入陶磁器から見た柳之御所跡」	『中近世土器の基礎研究』XI
385	八重樫忠郎	1996	「平泉出土の輸入陶磁」	『貿易陶磁研究』第16号
386	小池平和	1996	「平泉藤原時代/その文化と人びと」	
387	川井康	1996	「源平合戦の虚像を剥ぐ」	講談社
388	相原康二	1997	「江刺市増沢出土の経壺について」	「岩手県立博物館研究報告」第15号
389	伊藤一美	1997	「奥州藤原氏と鎌倉」	『鎌倉』第85号
390	伊藤博幸	1997	「律令期村落の基礎構造」	『岩手史学研究』第80号
391	井上雅孝	1997	「陸奥における10・11世紀の土器様相」	『北陸古代土器研究』第7号
392	入間田宣夫	1997	「平泉藤原氏の自己認識」	『東北の歴史再発見』
393	入間田宣夫	1997	「平泉柳之御所跡出土の折敷墨書を読む(続)」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVII
394	大石直正	1997	「奥州藤原氏の北奥開発」	『六軒丁中世史研究』第5号
395	鎌田勉	1997	「岩手県内の経塚の検証2」	『岩手考古学』第9号
396	菅野成寛	1997	「中尊寺供養願文の諸問題－吾妻鏡との整合性をめぐって－」	『宮城歴史科学研究』第43・44号併合
397	高橋富雄	1997	「平泉文化の道－道の道海の道－」	『岩手史学研究』No80・第80号記念特集
398	田中恵	1997	「華の仏－隠れた仏たち－」	『藤森武写真集 華の仏』
399	羽柴直人	1997	「岩手県平泉町における近世掘立柱民家について」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVII
400	樋口知志	1997	「安倍氏の時代」	『岩手史学研究』第80号
401	松本建速	1997	「12世紀平泉の四面廂掘立柱建物」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVII
402	室野秀文	1997	「平泉関山丘陵の城郭遺構」	『中尊寺総合調査－第2次遺構確認調査報告書－』
403	八重樫忠郎	1997	「輸入陶磁器からみた平泉」	『貿易陶磁研究』第17号
404	八重樫忠郎	1997	「平泉の出吹き遺跡の一例」	『梵鐘』No6
405	横山紘一	1997	「原勝郎」	『20世紀の歴史家たち(1)』刀水書房
406	松本建速	1997	「柳之御所跡の墨書資料」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVII
407	羽柴直人・千葉和弘	1998	「平泉町中尊寺の文永九年銘の板碑について」	『岩手考古学』第10号
408	八重樫忠郎	1998	「平泉白山社遺跡の梵鐘鑄造遺構」	『季刊考古学』62
409	三浦謙一	1998	「発掘されたトイレ遺構/岩手県柳之御所遺跡ほか」	『トイレ遺構の総合的研究－発掘された古代・中世トイレ遺構の検討－』
410	八重樫忠郎	1998	「平泉の道－古道と検出された道」	『発掘された中世古道Part1』
411	八重樫忠郎	1998	「平泉の井戸跡」	『館研究』第1号
412	鎌田勉	1998	「柳之御所遺跡出土瓦の製作者について」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVIII
413	杉沢昭太郎	1998	「岩手県における中世後半のかわらけの様相」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVIII
414	沼田和宏・松本建速	1998	「岩手県平泉町柳之御所遺跡出土かわらけの胎土分析」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVIII
415	羽柴直人	1998	「岩手県南の播鉢について－岩手県西磐井郡平泉町の事例を中心に－」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVIII
416	松本建速	1998	「柳之御所遺跡出土遺構の変遷とその性質」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVIII
417	鎌田勉	1998	「無量光院と加羅御所」	「岩手県立博物館研究報告」第16号
418	本澤慎輔	1998	「平泉毛越寺庭園」	『日本庭園学会誌』6
419	松本建速	1998	「12世紀代東北地方におけるかわらけ存在の意味」	『中近世土器の基礎研究』XIII
420	岩手県立博物館編	1998	「岩手の仏画Ⅰ－中尊寺・毛越寺の仏画－」	
421	八重樫忠郎	1998	「平泉・白山社遺跡の梵鐘鑄造遺構」	『季刊考古学』62
422	川島茂裕	1998	「中尊寺供養願文の研究史と毛越寺説(2)」	『富士大学紀要』第31巻2号
423	入間田宣夫	1998	「中世武士団の自己認識」	三弥井書店
424	綿貫友子	1998	「中世東国の太平洋海運」	東京大学出版会
425	千葉和弘	1998	「岩手県南における中世板碑の一側面。－平泉町泉屋遺跡第16次発掘調査出土の板碑をめぐりつつ」	「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要」XVIII
426	八重樫忠郎	1999	「平泉・無量光院跡再考」	『岩手考古学』第11号
427	齊藤利男	1999	「『宿館』『宿所』と『本宅』」	『国立歴史民俗博物館研究報告』第78集
428	藤原良章	1999	「中世の交流と物流」	『中世のみちと物流』
429	八重樫忠郎	1999	「平泉への道・平泉の道」	『中世のみちと物流』
430	仲田茂司	1999	「平泉・柳之御所跡の復元試案」	『考古学に学ぶ』同志社大学考古学シリーズVII

	著者名	年次	文献名	所収
431	佐々木邦世	1999	『平泉中尊寺 - 金色堂と経の世界』	吉川弘文館
432	高橋富雄	1999	『平泉の世紀 古代と中世の間』	NHK出版
433	伊藤博幸	1999	『奥六郡成立の史的前提』	『岩手考古学』第3号
434	伊藤博幸	1999	『鎮守府領と奥六郡の再検討』	高志書院
435	菅野成寛	1999	『奥六郡の関と津』	『古代蝦夷と律令国家』高志書院
436	高橋富雄	1999	『平泉の世紀 - 古代と中世の間』	日本放送出版協会
437	佐々木邦世	1999	『平泉中尊寺 = 金色堂と経の世界』	吉川弘文館
438	上原真人	2000	『平安京からみた花立Ⅱ遺跡出土軒瓦の年代』	『瓦からみた平泉文化』
439	小林康幸	2000	『12世紀末から13世紀初めの鎌倉と東国の瓦』	『瓦からみた平泉文化』
440	佐川正敏	2000	『12世紀の瓦作り』	『瓦からみた平泉文化』
441	佐藤嘉広	2000	『柳之御所遺跡の暦年代』	『山形考古』第6巻4号
442	杉本宏	2000	『京都の瓦・平泉の瓦』	『瓦からみた平泉文化』
443	仲田茂司	2000	『平泉・柳之御所の性格』	『阿部正光君追悼集』
444	羽柴直人	2000	『平泉御蔵場についての考察』	『館研究』第2号
445	羽柴直人	2000	『平泉遺跡群の墨書のある中国産陶磁器について』	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XX
446	羽柴直人	2000	『柳之御所遺跡に礎石建物がある可能性』	『岩手考古学』第12号
447	本澤慎輔	2000	『平泉出土の瓦』	『瓦からみた平泉文化』
448	前川佳代	2000	『平泉の都市プラン』	『寧楽史苑』45号
449	川島茂裕	2000	『寺塔已下注文の基本テキストと中世都市論』	『史海』47
450	入間田宣夫	2000	『みちのくの都のくらしを復元する』	『ものがたり 日本列島に生きた人たち 1遺跡上』
451	羽柴直人	2001	『柳之御所遺跡堀内部地区の中心建物群について』	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』XX
452	羽柴直人	2001	『平泉遺跡群のロクロかわらけについて』	『岩手考古学』第13号
453	菅野成寛	2001	『一〇世紀北奥における衣関成立試論』	『岩手史学研究』第84号
454	樋口知志	2001	『陸奥話記』と安倍氏	『岩手史学研究』第84号
455	八木光則	2001	『王朝国家期の国郡制と北奥の建郡』	『岩手史学研究』第84号
456	上原真人	2001	『秀衡の持仏堂』	『京都大学文学部研究紀要』第40号
457	八重樫忠郎	2001	『平泉の手工業者』	『考古学ジャーナル』478
458	相原康二	2001	『平泉遺跡群の現状と課題』	『都市・平泉』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料集
459	及川司	2001	『12世紀前半の平泉』	『都市・平泉』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料集
460	富島義幸	2001	『平泉の都市空間と仏教建築』	『都市・平泉』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料集
461	羽柴直人	2001	『平泉を構成する地割』	『都市・平泉』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料集
462	本澤慎輔	2001	『平泉の庭園遺構』	『都市・平泉』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料集
463	八重樫忠郎	2001	『東北における中世初期陶磁器の分布』	『都市・平泉』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料集
464	八木光則	2001	『奥六郡安倍氏から奥州藤原氏へ』	『都市・平泉』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料集
465	山本信夫	2001	『11・12世紀平泉の貿易陶磁と京都・大宰府』	『都市・平泉』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料集
466	齊藤利夫	2001	『都市平泉について』	『平泉文化研究年報』第1号
467	前川要	2001	『中世東アジアにおける平泉の都市史上における位置づけ』	『平泉文化研究年報』第1号
468	前川佳代	2001	『平泉の苑地』	『平泉文化研究年報』第1号
469	本中真	2001	『今、世界遺産委員会で語られていること』	『平泉文化研究年報』第1号
470	八重樫忠郎	2001	『中世前期の時間軸としての遺物』	『平泉文化研究年報』第1号
471	吉田敏	2001	『東アジアの世界の中の都市平泉』	『平泉文化研究年報』第1号
472	大石直正	2001	『奥州藤原氏の時代』	吉川弘文館
473	大石直正・高良倉吉・高橋公明	2001	『周縁からみた中世日本』	講談社
474	丸山仁	2001	『平泉藤原氏と鎮護国家大伽藍一区』	『六軒丁中世研究』第8号
475	大矢邦宣	2001	『奥州藤原氏五代』	河出書房
476	菅野成寛	2001	『関山中尊寺にみる伝承と史実』	『山家学会紀要』4
477	羽柴直人	2001	『平泉を構成する地割』	『都市・平泉 - 成立とその構成』
478	大石直正	2001	『奥州藤原氏の貢馬』	吉川弘文館『奥州藤原氏の時代』
479	樋口知志	2001	『『奥六郡主』安倍氏について』	『歴史』96輯
480	上原真人	2001	『秀衡の持仏堂 - 平泉柳之御所遺跡出土瓦の一解釈 -』	『京都大学文学部研究紀要』第40号
481	大澤伸啓	2001	『庭園 - 平等院から永福寺』	『都市・平泉』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料集
482	川島茂裕	2002	『藤原清衡の妻たち』	『平泉の世界』高志書院
483	菅野成寛	2002	『平泉の宗教と文化』	『平泉の世界』高志書院
484	工藤清泰	2002	『環濠集落とは何か』	『平泉の世界』高志書院
485	野口実	2002	『列島ネットワークの中の平泉』	『平泉の世界』高志書院
486	羽柴直人	2002	『平泉の道路と都市構造の変遷』	『平泉の世界』高志書院
487	樋口知志	2002	『前九年合戦と後三年合戦』	『平泉の世界』高志書院
488	八重樫忠郎	2002	『平泉藤原氏の支配領域』	『平泉の世界』高志書院
489	八木光則	2002	『奥六郡安倍氏から奥州藤原氏へ』	『平泉の世界』高志書院
490	西村幸夫	2002	『歴史的遺産を活かしたまちづくり』	『平泉文化研究年報』第2号
491	降矢哲男	2002	『平泉出土の貿易陶磁』	『平泉文化研究年報』第2号
492	前川要	2002	『平泉出土土器の認知考古学的研究』	『平泉文化研究年報』第2号
493	八重樫忠郎	2002	『東北の経塚 - 分布傾向からの考察 -』	『平泉文化研究年報』第2号
494	吉田敏	2002	『白河・鳥羽・平泉』	『平泉文化研究年報』第2号
495	入間田宣夫・豊見山和行	2002	『北の平泉、南の琉球』	中央公論新社
496	高橋崇	2002	『奥州藤原氏』	中公新書

	著者名	年次	文献名	所 収
497	菅野文夫	2002	「平泉と京・鎌倉」	細井計編 『南部と奥州道中』 吉川弘文館
498	菅野文夫	2002	「平泉文化の広がり」	『白い国の詩』 556号 東北電力株式会社地域交流部
499	杉山洋	2002	「1 平泉周辺の和鏡について」	『里遺跡発掘調査報告書』 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター383集
500	羽柴直人	2002	鎌倉時代の平泉の様相。 - 泉屋遺跡の性格をめぐって	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター紀要』 XXI
501	及川司	2003	「平泉」	『季刊考古学』 第85号
502	杉沢昭太郎	2003	「岩手県平泉で出土した産地不明の輸入陶器」	『貿易陶磁研究』 第23号
503	川島茂裕	2003	「奥羽合戦における藤原泰衡の布陣と藤原基成の娘」	『宮城歴史科学研究』 53・54号
504	川島茂裕	2003	「藤原基衡と秀衡の妻たち」	『歴史』 第101輯
505	岩手県立博物館考古分野	2003	「衣川流域における古代末期遺跡の分布調査 (1)」	『岩手県立博物館研究報告』 第20号
506	岩手県立博物館考古分野	2003	「衣川流域における古代末期遺跡の分布調査 (2)」	『岩手県立博物館研究報告』 第21号
507	高橋学	2003	「滑石製石鍋と山茶碗」	『秋田県埋蔵文化財センター研究紀要』 第17号
508	及川司・杉沢昭太郎	2003	「陸奥のかわらけ 陸奥北部1 岩手県」	『中世奥羽の土器・陶磁器』
509	中田書矢	2003	「中世奥羽におけるかわらけの意味」	『中世奥羽の土器・陶磁器』
510	中山雅弘	2003	「奥羽におけるかわらけの生産」	『中世奥羽の土器・陶磁器』
511	羽柴直人	2003	「平泉におけるかわらけの用途と機能」	『中世奥羽の土器・陶磁器』
512	八重樫忠郎	2003	「奥羽における輸入陶磁器の受容」	『中世奥羽の土器・陶磁器』
513	杉本宏	2003	「浄土への憧憬」	『平泉文化研究年報』 第3号
514	八重樫忠郎	2003	「平泉文化にみえる北と南」	『平泉文化研究年報』 第3号
515	吉田敏	2003	「武士の館の構造」	『平泉文化研究年報』 第3号
516	湖原智幸	2003	「歌枕の用例分析からみる平安中期東北支配の推移」	『平泉文化研究年報』 第3号
517	前川要	2003	「考古学から見た東北北部における中世社会の確立」	『平泉文化研究年報』 第3号
518	入間田宣夫	2003	『都市平泉の遺産』	山川出版社
519	小野祐貴	2003	「東国平泉 - 白山信仰と共に世界遺産へ」	私家版 北上市
520	高橋利彦	2003	岩手県内の遺跡から出土した木質遺物の樹種 I - 下駄と漆器 -	『岩手考古学』 第15号
521	前川佳代	2004	「如法経信仰と平泉」	『地域と古文化』
522	川島茂裕	2004	「藤原基成娘の鎌倉連行について」	『中尊寺仏教文化研究所論集』 第2号
523	大矢邦宣	2004	「中尊寺建立供養願文」を読む」	『中尊寺仏教文化研究所論集』 第2号
524	長岡龍作	2004	「中尊寺金色堂壇上諸仏の調査について」	『中尊寺仏教文化研究所論集』 第2号
525	井出靖夫	2004	「平泉成立前後における土器様式の変遷」	『平泉文化研究年報』 第4号
526	羽柴直人	2004	「安倍氏の「柵」の構造」	『平泉文化研究年報』 第4号
527	岡陽一郎	2004	「中世都市周縁部の歴史を探索」	『平泉文化研究年報』 第4号
528	富島義幸	2004	「平安時代後期における浄土のイメージと建築造形」	『平泉文化研究年報』 第4号
529	大石直正	2004	「平泉柳の御所跡発見の「磐前村印」と荘園公領」	『米沢史学』 20
530	富島義幸	2004	「平泉柳の御所跡出土部材にもとづく板葺屋根の復元考察」	『建築史学』 第43号
531	羽柴直人	2004	「柳の御所跡の変遷」	『国立歴史民俗博物館研究報告』 第118集
532	羽柴直人	2004	「政権都市としての平泉」	『政権都市 中世都市研究9』
533	(財) 佐川美術館	2004	「(財) 佐川美術館」	『財』 佐川美術館
534	内藤榮	2004	「金色堂と舎利法」	『仏教芸術』 277
535	水野敬三郎	2004	「中尊寺一字金輪像について」	『仏教芸術』 277
536	入間田宣夫	2004	「藤原秀衡の奥州幕府構想」	『源義経 流浪の勇者』
537	及川真紀	2004	「東北地方の経塚」	『中世の系譜』 高志書院
538	橋口定志	2004	「中世前期居館の展開と戦争」	『戦争 I 中世戦争論の現在』 青木書店
539	鹿野里絵	2004	平泉遺跡群における12世紀庇付き建物	『岩手考古学』 第16号
540	川島茂裕	2004	「吾妻鏡」に見える郭について	『岩手考古学』 第16号
541	国生尚	2004	長者ヶ原廃寺の伽藍配置雑感	『岩手考古学』 第16号
542	金丸義一	2004	衣川長者ヶ原廃寺について	『岩手考古学』 第16号
543	村田淳	2004	岩手県内出土の緑釉陶器 - 出土事例の集成と若干の検討	『岩手考古学』 第16号
544	佐藤嘉広	2005	「柳の御所跡出土かわらけの年代推定」	『岩手考古学』 第17号
545	田中則和	2005	「東北地方中世墓の様相と画期」	『東北中世史の研究』 (下)
546	遠藤基郎	2005	「平泉藤原氏と陸奥国司」	『東北中世史の研究』 (上)
547	丸山仁	2005	「奥州平泉と京」	『東北中世史の研究』 (上)
548	佐藤健治	2005	「平泉惣別当体制と中尊寺衆徒・毛越寺衆徒」	『東北中世史の研究』 (上)
549	菅野成寛	2005	「鎮守府付属寺院の成立」	『東北中世史の研究』 (上)
550	川島茂裕	2005	「藤原秀衡の「常居所」と泰衡の「居所」	『東北中世史の研究』 (上)
551	岩手県立博物館考古分野	2005	「衣川流域における古代末期遺跡の分布調査 (3)」	『岩手県立博物館研究報告』 第22号
552	前川佳代	2005	「平泉と宇治」	『古代日本と東アジア世界』
553	八重樫忠郎	2005	「平泉における寺院」	『中世の都市と寺院』
554	岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課柳の御所班	2005	「柳の御所跡跡中心域における遺構の変遷 (中間報告) ~ 史跡整備計画との関わりを中心に ~」	『平泉文化研究年報』 第5号
555	岡陽一郎	2005	「中世都市周縁部の歴史を探索 - 毛越地区の踏査から - その2」	『平泉文化研究年報』 第5号
556	入間田宣夫	2005	「北日本中世社会史論」 吉川弘文館	
557	富島義幸	2005	「平安時代後期京都の伽藍と毛越寺・嘉祥寺」	『平泉文化研究年報』 第5号
558	野中奈津子	2005	「柳の御所付近の沖積地の河川氾濫と河道痕跡の検出」	『平泉文化研究年報』 第5号
559	羽柴直人	2005	「安倍氏の柵の構造 (2)」	『平泉文化研究年報』 第5号
560	工藤雅樹	2005	「平泉への道 - 国府多賀城・胆沢鎮守府・平泉藤原氏 -」	雄山閣
561	入間田宣夫	2005	「鎌倉期における中尊寺伽藍の破壊・? 倒・修復記録について」	『中世の地域と宗教』
562	入間田宣夫	2005	「古都平泉の生活・文化遺産」	『世界遺産と歴史学』
563	遠藤基郎	2005	「平泉藤原氏と陸奥国司」	『東北中世史の研究 上』 高志書院
564	三好俊文	2005	「[奥州惣奉行] 体制と鎌倉幕府の列島統治」	『東北中世史の研究 上巻』 高志書院
565	佐藤嘉広	2005	柳の御所跡出土かわらけの年代推定 - ロクロかわらけ大皿を中心に -	『岩手考古学』 第17号
566	伊藤博幸	2006	「衣川遺跡群研究ノート」	『岩手考古学』 第18号
567	今野公顕	2006	「盛岡市大宮遺跡出土かわらけについて」	『岩手考古学』 第18号
568	斎藤利男	2006	「安倍・清原・平泉藤原氏の時代と北奥世界の変貌」	『十和田湖が語る古代北奥の謎』

	著者名	年次	文 献 名	所 収
569	菅野成寛	2006	「中尊寺十界阿弥陀堂の成立」	『宮城歴史科学研究』第60号
570	大石直正	2006	「『柳之御所における宴会の風景』の舞台裏」	『宮城歴史科学研究』第60号
571	富島義幸	2006	「平泉建築の復元」	『宮城歴史科学研究』第60号
572	田中則和	2006	「多賀国府の変容」	『鎌倉時代の考古学』
573	室野秀文	2006	「城館の発生とその機能」	『鎌倉時代の考古学』
574	八重樫忠郎	2006	「日本の都市・平泉」	『鎌倉時代の考古学』
575	吉田博行	2006	「陣が峯城跡」	『鎌倉時代の考古学』
576	鎌田勉	2006	「柳之御所出土瓦についての再検討」	『岩手県立博物館研究報告』第23号
577	岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課柳之御所班	2006	「柳之御所遺跡中心域における遺構の変遷（中間報告 その2）～史跡整備計画との関わりを中心に～」	『平泉文化研究年報』第6号
578	岡陽一郎	2006	「中世都市周縁部の歴史を探る－毛越地区の踏査から－その3」	『平泉文化研究年報』第6号
579	木本拳周	2006	「柳之御所遺跡出土瓦の研究」	『平泉文化研究年報』第6号
580	富島義幸	2006	「平泉柳之御所遺跡の建築についての一考察」	『平泉文化研究年報』第6号
581	羽柴直人	2006	「安倍氏の柵から平泉の居館へ」	『平泉文化研究年報』第6号
582	及川真紀・福島正和	2006	「衣川遺跡群とは何か」	『歴史評論』678
583	斉藤利夫	2006	「北方世界のなかの平泉・衣川」	『歴史評論』678
584	羽柴直人	2006	「南北奥羽の居館遺跡と平泉政権」	『歴史評論』678
585	菅野成寛	2006	「『都市平泉』像の再構築」	『歴史評論』678
586	鈴木琢也	2006	「北日本における古代末期の北方交易」	『歴史評論』678
587	岩手県立博物館考古部門	2006	「衣川流域における古代末期遺跡調査報告書」	岩手県立博物館調査研究報告書第21冊
588	関幸彦	2006	「東北の争乱と奥州合戦」	吉川弘文館
589	岡田清一	2006	『鎌倉幕府と東国』	続群書類従完成会
590	八重樫忠郎	2006	「霊場平泉」	『中世の聖地・霊場』
591	菅野成寛	2006	「中尊寺十界阿弥陀堂の成立」	『宮城歴史科学研究』60
592	八木光則	2006	「北上盆地からみた東北北部の古代社会」	『北の防衛性集落と激動の時代』同成社
593	佐々木邦世	2006	「平泉の文化遺産を語る－わが心の人々」	大正大学出版会
594	羽柴直人	2007	「経埋ムベキ山」	『『都市平泉』CG復元論集』
595	菅野成寛	2007	「CG『蘇る都市平泉制作における儀礼と荘厳の復元』」	『『都市平泉』CG復元論集』
596	大石直正	2007	「『人々給網日記』を読み直す」	『『都市平泉』CG復元論集』
597	富島義幸	2007	「平泉の建築を復元する」	『『都市平泉』CG復元論集』
598	北嶺澄照	2007	「中尊寺に関する検討」	『『都市平泉』CG復元論集』
599	室野秀文・井上雅孝・神原雄一郎	2007	「滝沢村八幡館山遺跡について」	『岩手考古学』第19号
600	阿部勝則	2007	「世界遺産としての『平泉』」	『東アジアの平泉』
601	岡陽一郎	2007	「中世都市平泉に生きた人々」	『東アジアの平泉』
602	佐藤嘉広	2007	「平泉の『古層』」	『東アジアの平泉』
603	斎藤邦雄	2007	「柳之御所遺跡の概要」	『東アジアの平泉』
604	菅野成寛	2007	「中尊寺『宋版一切経』の舶載」	『東アジアの平泉』
605	菅野文夫	2007	「平泉研究の現在」	『東アジアの平泉』
606	千葉信胤	2007	「平泉余話」	『東アジアの平泉』
607	入間田宣夫	2007	「平泉藤原氏による建寺・造仏の国際的意義」	『東アジアの平泉』
608	八重樫忠郎	2007	「東アジアの平泉」	『東アジアの平泉』
609	石崎高臣	2007	「伝説と伝承の衣川」	『平泉・衣川と京・福原』
610	入間田宣夫	2007	「衣川館と平泉館」	『平泉・衣川と京・福原』
611	及川真紀	2007	「白鳥館遺跡とその周辺」	『平泉・衣川と京・福原』
612	鹿野里恵	2007	「長者ヶ原廃寺跡」	『平泉・衣川と京・福原』
613	菅野成寛	2007	「平泉都市構造の再検討」	『平泉・衣川と京・福原』
614	斉藤利夫	2007	「都市衣川・平泉と北方世界」	『平泉・衣川と京・福原』
615	高橋昌明	2007	「西の福原と北の衣川・平泉」	『平泉・衣川と京・福原』
616	七海雅人	2007	「平泉藤原氏・源義経研究の新しい動向」	『平泉・衣川と京・福原』
617	西澤正晴	2007	「柳之御所遺跡調査の現段階」	『平泉・衣川と京・福原』
618	羽柴直人	2007	「衣川遺跡群の発掘・調査」	『平泉・衣川と京・福原』
619	保立道久	2007	「義経・基成と衣川」	『平泉・衣川と京・福原』
620	柳原敏昭	2007	「『寺塔已下注文』の新解釈をめぐって」	『平泉・衣川と京・福原』
621	磯野綾	2007	「中世平泉の市街地形成」	『平泉文化研究年報』第7号
622	関根達人	2007	「平泉文化と北方交易1」	『平泉文化研究年報』第7号
623	鳥山愛子	2007	「12世紀柳之御所遺跡における掘立柱建物の研究」	『平泉文化研究年報』第7号
624	前川佳代	2007	「『聖地』平泉」	『平泉文化研究年報』第7号
625	柳之御所遺跡調査事務所	2007	「柳之御所遺跡の検討（中間報告 その3）～史跡整備計画との関わりを中心に～」	『平泉文化研究年報』第7号
626	目時和哉	2007	「伝『中尊寺落慶供養願文』再考」	『六軒丁中世史研究』第12号
627	入間田宣夫	2007	「平泉藤原氏と南奥武士団の成立」	歴史春秋出版
628	五味文彦	2007	『王の記憶』	新人物往来社
629	斉藤利夫	2007	「北の古代末期防衛性集落の成立・発展・消滅と王朝国家」	『古代蝦夷からアイヌへ』
630	井上雅孝	2007	「古代蝦夷社会における古密教の受容と展開」	『原始・古代日本の祭祀』同成社
631	入間田宣夫	2007	「衣河館と平泉館」	『『平泉・衣川と京・福原』高志書院』
632	八重樫忠郎	2007	「特別史跡毛越寺境内 特別名勝 毛越寺庭園整備報告書」	岩手県平泉町文化財調査報告書第106集
633	千葉信胤	2007	「平泉余話」－その民俗を知る手掛かりとして－	『アジア遊学－東アジアの平泉』第102号
634	井上雅孝・野坂晃平・田中美穂	2007	江刺市豊田館跡出土の埴仏	『岩手考古学』第19号
635	伊藤博幸	2007	胆沢地方の掘立柱建物群とその評価	『岩手考古学』第19号
636	樋口知志	2008	「藤原清衡論（上）」	『アルテス リベラレス』第82号
637	樋口知志	2008	「藤原清衡論（下）」	『アルテス リベラレス』第83号
638	八木光則	2008	「柳之御所遺跡整備に望む」	『岩手史学研究』第89号
639	羽柴直人	2008	「平泉の発掘調査」	『歴史研究の最前線』
640	玉井哲雄	2008	「平泉・鎌倉の建築文化」	『歴史研究の最前線』

	著者名	年次	文献名	所収
641	小野正敏	2008	「平泉と鎌倉、発掘された虚と実」	『歴史研究の最前線』
642	羽柴直人	2008	「平泉の宴」	『宴の中世』
643	大平聡	2008	「堀のある風景」	『季刊東北学』第16号
644	工藤雅樹	2008	「蝦夷の系譜」	『季刊東北学』第16号
645	長岡龍作	2008	「救済と表象」	『季刊東北学』第16号
646	七海雅人	2008	「平泉藤原氏と中世武家政権論」	『季刊東北学』第16号
647	菅田慶信	2008	「平泉・宗教の系譜」	『季刊東北学』第16号
648	宮本長二郎	2008	「柳之御所遺跡の建築」	『季刊東北学』第16号
649	柳原敏昭	2008	「奥羽古代・中世交易史」	『季刊東北学』第16号
650	羽柴直人	2008	「奥州藤原氏と平泉文化圏」	『考古学ジャーナル』571
651	磯野綾	2008	「平泉の市街地形成」	『平泉文化研究年報』第8号
652	鈴木弘太	2008	「12世紀の二つの都市」	『平泉文化研究年報』第8号
653	関根達人	2008	「平泉文化と北方交易2」	『平泉文化研究年報』第8号
654	前川佳代	2008	「「苑地都市」平泉」	『平泉文化研究年報』第8号
655	柳之御所遺跡調査事務所	2008	「柳之御所遺跡堀内部地区の遺構変遷（中間報告 その4）」	『平泉文化研究年報』第8号
656	NHK 仙台放送局	2008	特別展『平泉 みちのく浄土』	NHK 仙台放送局
657	本中眞	2008	「平泉-浄土思想を基調とする文化的景観」の評価・審査をめぐる」	『月刊文化財』541
658	大矢邦宣	2008	「平泉 自然美の浄土」	里文出版
659	七海雅人	2008	「鎌倉・南北朝時代の塩竈」	『東北学院大学論集 歴史と文化』43
660	盛岡市遺跡の学び館編	2008	「岩手・斯波の平泉文化」	『第7回企画展図録 盛岡市遺跡の学び館』
661	樋口知志	2009	「『奥州後三年記』について」	『アルテス リベラレス』第84号
662	及川真紀・島原弘征	2009	「平泉（11世紀後半～文治5年）」	『岩手考古学』第20号
663	八重樫忠郎	2009	「平泉の土木遺構」	『季刊考古学』第108号
664	前川佳代	2009	「古代地方都市の"かたち"」	『古代都城のかたち』
665	斉藤利男	2009	「北の辺境世界と平泉政権」	『説話文学研究』44
666	佐藤嘉広	2009	「奥州に夢見た理想郷と庭園群」	『東アジアにおける理想郷と庭園 - 「東アジアにおける理想郷と庭園に関する国際研究会」報告書 -』
667	鎌田勉	2009	「柳之御所遺跡の祭祀遺構について（1）」	『岩手県立博物館研究報告』第26号
668	前川佳代	2009	「条坊の残影」	『古代都市とその思想 奈良女子大学21世紀COEプログラム報告集Vol.21』
669	磯野綾	2009	「平泉の市街地形成」	『平泉文化研究年報』第9号
670	鈴木啓司	2009	「12世紀に奥羽における陶器の研究」	『平泉文化研究年報』第9号
671	関根達人	2009	「北奥の12世紀」	『平泉文化研究年報』第9号
672	前川佳代	2009	「都市平泉の形成」	『平泉文化研究年報』第9号
673	柳之御所遺跡調査事務所	2009	「柳之御所遺跡堀内部地区の建物復元（中間報告 その5）」	『平泉文化研究年報』第9号
674	菅野成寛	2009	「陸奥国骨寺村絵図」の宗教史」	『季刊東北学』21
675	入間田宣夫	2009	「御館は秀郷将軍嫡流の正統なり」	『奥羽から中世をみる』
676	飯村均	2009	「中世奥羽のムラとマチ」	東京大学出版会
677	井上雅孝	2009	「奥州平泉から出土する土器の編年的研究」	
678	工藤雅樹	2009	「平泉藤原氏」	無明舎出版
679	黒崎直	2009	「水洗トイレは古代にもあった」	吉川弘文館
680	五味文彦	2009	「日本の中世を歩く」	岩波新書
681	前川佳代	2009	「条坊の残影-12世紀平泉の都市構造から古代都市を考える-」	奈良女子大学21世紀COEプログラム古代日本形成の特質解明の研究教育拠点『古代都市とその思想』
682	関野貞研究会	2009	「関野貞日記」	中央公論美術出版
683	入間田宣夫	2010	「都市平泉研究の問題点」	『学習院史学』第48号
684	七海雅人	2010	「奥州と幕府」	『鎌倉の世界』史跡で読む日本の歴史6
685	井上雅孝	2010	「岩手県出土の八稜鏡」	『考古学論究』第13号
686	八木光則	2010	「兵」安倍・清原氏」	『考古学論究』第13号
687	八重樫忠郎	2010	「花立窯（瓷器系）」	『古陶の譜 中世のやきもの』
688	及川司	2010	「平泉の世界」	『平安の都市と文化』史跡で読む日本の歴史5
689	青木修	2010	「会津坂下町雷神山経塚出土の渥美・灰釉壺について」	『渥美半島の考古学』
690	赤羽一郎	2010	「渥美と常滑」	『渥美半島の考古学』
691	中野晴久	2010	「渥美窯の大型製品と経塚関連製品をめぐる」	『渥美半島の考古学』
692	八重樫忠郎	2010	「消費地からの渥美編年」	『渥美半島の考古学』
693	吉岡康暢	2010	「中世窯の成立・展開と加飾法」	『渥美半島の考古学』
694	鎌田勉	2010	「柳之御所遺跡の祭祀遺構について（2）」	『岩手県立博物館研究報告』第27号
695	斉藤利男	2010	「奥州藤原氏の首都遺跡」	『交通・通商圏の拡大』日本の対外関係3
696	入間田宣夫	2010	「巨理権大夫経清から平泉御館清衡へ」	『兵たちの登場』兵たちの時代Ⅰ
697	小川弘和	2010	「西の境界からみた奥羽と平泉政権」	『兵たちの登場』兵たちの時代Ⅰ
698	七海雅人	2010	「平泉藤原氏・奥羽の武士団と中世武家政権論」	『兵たちの登場』兵たちの時代Ⅰ
699	本郷和人	2010	「鎌倉幕府が意識する東国の地域的分類」	『兵たちの登場』兵たちの時代Ⅰ
700	五十川伸矢	2010	「みちのく古鐘生産」	『兵たちの生活文化』兵たちの時代Ⅱ
701	井上雅孝	2010	「平泉かわらけの系譜と成立」	『兵たちの生活文化』兵たちの時代Ⅱ
702	大石直正	2010	「人々給絹日記」を読み直す」	『兵たちの生活文化』兵たちの時代Ⅱ
703	岡陽一郎	2010	「平泉藤原氏と交通」	『兵たちの生活文化』兵たちの時代Ⅱ
704	久保智康	2010	「中世前期の鏡作り」	『兵たちの生活文化』兵たちの時代Ⅱ
705	狭川真一	2010	「平泉の石造文化」	『兵たちの生活文化』兵たちの時代Ⅱ
706	野口実	2010	「京都七条町から列島諸地域へ」	『兵たちの生活文化』兵たちの時代Ⅱ
707	八重樫忠郎	2010	「平泉藤原氏の陶器窯」	『兵たちの生活文化』兵たちの時代Ⅱ
708	大澤伸啓	2010	「発掘された平泉以前の東国寺院」	『兵たちの極楽浄土』兵たちの時代Ⅲ
709	菅野成寛	2010	「平安期の奥羽と列島の仏教」	『兵たちの極楽浄土』兵たちの時代Ⅲ
710	斉藤利男	2010	「仏教都市平泉とその構造」	『兵たちの極楽浄土』兵たちの時代Ⅲ
711	佐藤弘夫	2010	「霊場と巡礼」	『兵たちの極楽浄土』兵たちの時代Ⅲ

	著者名	年次	文献名	所収
712	富島義幸	2010	「中尊寺金色堂再考」	『兵たちの極楽浄土』兵たちの時代Ⅲ
713	長岡龍作	2010	「平泉の美術と仏教思想」	『兵たちの極楽浄土』兵たちの時代Ⅲ
714	誉田慶信	2010	「平泉・宗教の系譜」	『兵たちの極楽浄土』兵たちの時代Ⅲ
715	羽柴直人	2010	「『矢立廃寺』の研究」	『北方世界の考古学』すいれん舎
716	岩手県立博物館考古部門	2010	「人首川流域における古代末期遺跡調査報告書」	岩手県立博物館調査報告書第26冊
717	大石直正	2010	「中世北方の政治と社会」	校倉書房
718	河原純之	2010	「柳之御所遺跡の発掘調査」	『平泉文化研究年報』第10号
719	西澤正晴	2010	「柳之御所遺跡の調査成果」	『平泉文化研究年報』第10号
720	島原弘征	2010	「平泉遺跡群の調査成果」	『平泉文化研究年報』第10号
721	羽柴直人	2010	「柵と居館から見た平泉」	『平泉文化研究年報』第10号
722	前川佳代	2010	「都市史の中の平泉」	『平泉文化研究年報』第10号
723	誉田慶信	2010	「宗教から見た平泉」	『平泉文化研究年報』第10号
724	岡村光展	2010	「中世「骨寺村在家絵図」に描かれた小村落」	『新潟大学教育学部研究紀要 人文社会科学編』3-1
725	上島亨	2010	「日本中世社会の形成と王権」	名古屋大学出版会
726	齊藤利男	2010	「仏教都市平泉とその構造」	『兵たちの極楽浄土』高志書院
727	長岡龍作	2010	「平泉の美術と仏教思想」	『兵たちの極楽浄土』高志書院
728	誉田慶信	2010	「平泉・宗教の系譜」	『兵たちの極楽浄土』高志書院
729	八木光則	2010	「『兵』安倍・清原氏」	『芙蓉峰の考古学』六一書房
730	八木光則	2010	「古代末期の北奥蝦夷社会」	『古代末期・日本の境界』森話社
731	村田淳	2010	岩手県出土の初期貿易陶磁集成	『岩手考古学』第21号
732	八重樫忠郎	2011	「平泉の園池」	『日本庭園学会誌』24
733	浅利英克	2011	「安倍氏の館・鳥海柵遺跡」	『前九年・後三年合戦』
734	井上雅孝	2011	「岩手郡厨川における安倍氏関連の柵跡遺跡」	『前九年・後三年合戦』
735	井上雅孝	2011	「安倍氏の器・清原氏の器」	『前九年・後三年合戦』
736	岡陽一郎	2011	「後三年合戦の堀と柵」	『前九年・後三年合戦』
737	坂井秀弥	2011	「古代の城から館へ」	『前九年・後三年合戦』
738	島田祐悦	2011	「清原氏の本拠 大鳥井山遺跡と台処館跡」	『前九年・後三年合戦』
739	信太正樹	2011	「沼柵と金沢柵」	『前九年・後三年合戦』
740	高橋学	2011	「古代出羽国における城柵・城館の行方」	『前九年・後三年合戦』
741	富樫泰時	2011	「台処館跡の復元」	『前九年・後三年合戦』
742	羽柴直人	2011	「河崎柵」	『前九年・後三年合戦』
743	八重樫忠郎	2011	「東北地方の四面庇建物」	『前九年・後三年合戦』
744	利部修	2011	「虚空蔵大台滝遺跡」	『前九年・後三年合戦』
745	八重樫忠郎	2011	「平泉藤原氏の蔵と宝物」	『中世人のたからもの』考古学と中世史研究8
746	及川真紀	2011	「白鳥館遺跡」	『都市のかたち-権力と領域-』中世都市研究第16号
747	鈴木弘太	2011	「慈恵塚と慈恵大師伝承」	『都市のかたち-権力と領域-』中世都市研究第16号
748	高橋学	2011	「都市平泉成立の淵源に出羽国城柵の存在」	『都市のかたち-権力と領域-』中世都市研究第16号
749	七海雅人	2011	「平泉藤原氏・鎌倉幕府と陸奥国」	『都市のかたち-権力と領域-』中世都市研究第16号
750	八重樫忠郎	2011	「平泉という領域」	『都市のかたち-権力と領域-』中世都市研究第16号
751	齊藤利男	2011	「奥州藤原三代」	山川出版
752	羽柴直人	2011	「東日本初期武家政権の考古学的研究」	総合研究大学院大学学位論文
753	樋口知志	2011	「前九年・後三年合戦と奥州藤原氏」	高志書院
754	田辺征夫	2011	「遺跡を活かし、今に伝える」	『平泉文化研究年報』第11号
755	松本秀明・熊谷真樹	2011	「平泉とその周辺地域の河成地形形成についての自然地理学的研究Ⅰ」	『平泉文化研究年報』第11号
756	岡陽一郎	2011	「中世都市平泉関連資料の再検討・再調査」	『平泉文化研究年報』第11号
757	藪敏雅・劉海宇	2011	「古代中国と平泉庭園」	『平泉文化研究年報』第11号
758	吉田敏	2011	「東アジアにおける都市造営と平泉の比較研究」	『平泉文化研究年報』第11号
759	中村和之	2011	「中尊寺に残されたガラス玉の非破壊的分析と考察」	『平泉文化研究年報』第11号
760	菅野文夫	2011	「藤原高衡と本吉荘」	『平泉文化研究年報』第11号
761	八木光則	2011	「北奥の古代末期開闢集落」	『古代中世の蝦夷世界』
762	樋口知志	2011	「前九年合戦と北方社会」	『古代中世の蝦夷世界』
763	齊藤利男	2011	「安倍・清原・奥州藤原氏と北の辺境」	『古代中世の蝦夷世界』
764	鈴木琢也	2011	「北日本における古代末期の交易ルート」	『古代中世の蝦夷世界』
765	羽柴直人	2011	「北奥における奥六郡・平泉文化の流入過程」	『古代中世の蝦夷世界』
766	岡村光展	2011	「中世「骨寺村在家絵図」に描かれた小村落(2)」	『新潟大学教育学部研究紀要 人文社会科学編』3-2
767	齊藤利男	2011	「奥州藤原三代」	山川出版社
768	元木泰雄	2011	「河内源氏 頼朝を生んだ武士本流」	中央公論新社
769	入間田宣夫	2011	「武家儀礼(宴会)の座列にみる主従制原理の貫徹について(ノート)」	『家具道具室内史』3
770	羽柴直人	2011	「東日本初期武家政権の考古学的研究-平泉勢力圏の位置づけを中心に-」	総合研究大学院大学学位論文
771	井上雅孝・君島武史・君島麻耶	2011	北上川東岸に出土する清原期の土器様相-11世紀末葉に存在する左回転土器について-	『岩手考古学』第22号
772	佐藤嘉広	2012	「平泉:仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群の紹介」	『月刊文化財』580
773	本中真	2012	「『平泉:仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群』の評価・審査をめぐって」	『月刊文化財』580
774	及川司	2012	「中尊寺境内の遺跡調査」	『中尊寺仏教文化研究所論集』第3号
775	国生尚	2012	「中尊寺境内 閻加堂跡地区/法泉院地区の発掘調査」	『中尊寺仏教文化研究所論集』第3号
776	鹿野里絵	2012	「平泉出土の「穿孔かわらけ」と「円盤状かわらけについて」	『岩手考古学』第23号
777	櫻井友梓	2012	「柳之御所遺跡出土の滑石製石鍋」	『岩手考古学』第23号
778	前川佳代	2012	「奈良と平泉」	『奈良女子大学文学部研究教育年報』第8号
779	入間田宣夫	2012	「安倍・清原・藤原政権の成立史を組み直す」	『北から生まれた中世日本』
780	八重樫忠郎	2012	「考古学からみた北の中世の黎明」	『北から生まれた中世日本』
781	井上雅孝	2012	「東北」	『中世石塔の考古学』
782	五味文彦	2012	「世界遺産登録後の平泉を考える」	『平泉文化研究年報』第12号
783	松本秀明・熊谷真樹	2012	「平泉とその周辺地域の河成地形形成についての自然地理学的研究Ⅱ」	『平泉文化研究年報』第12号

	著者名	年次	文献名	所 収
784	岡陽一郎・阿部勝則・小岩弘明・時田里志・七海雅人・平田光彦	2012	「平泉出土文字資料の再検討 その1」	『平泉文化研究年報』第12号
785	藪敏裕・劉海宇	2012	「西周金文に見える苑池について」	『平泉文化研究年報』第12号
786	吉田敏	2012	「平泉の特殊性」	『平泉文化研究年報』第12号
787	越田賢一郎	2012	「12世紀前後における奥州藤原氏と北海道の関連について」	『平泉文化研究年報』第12号
788	菅野文夫	2012	「日記としての『給絹日記』」	『平泉文化研究年報』第12号
789	五味文彦	2012	「日本史の新たな見方、捉え方」	敬文舎
790	吉田敏	2012	「中世城館の成立」	『中世やまがたの城館』山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
791	平川南	2012	「東北「海道」の古代史」	岩波書店
792	平泉隆房	2012	「白山信仰研究の現状と課題(1) - 古代中世を中心として」	『金沢工業大学に本校研究所 日本学研究』第15号
793	松村英之	2012	「白山平泉寺旧境内の貿易陶磁 - 青白磁仏像を中心に -」	『第33回日本貿易陶磁研究集会 記録された貿易陶磁発表資料』
794	平泉町編	2012	「平泉 - 光と水の浄土 -」	平泉文化遺産センター常設展示図録
795	櫻井友梓	2013	「平泉における「内折れかわらけ」の導入とその意義」	『岩手考古学』第24号
796	相原康二	2013	「文学に表れた平泉文化の基礎的研究 - 「ころもかは」詠出和歌について -」	岩手大学平泉文化研究センター年報1
797	徳留大輔	2013	「日本出土の中国産青磁の動向 - 龍泉窯系青磁を中心に -」	岩手大学平泉文化研究センター年報1
798	三浦謙一	2013	「平泉の発掘庭園 - 発掘調査成果の整理を通じて -」	岩手大学平泉文化研究センター年報1
799	岡村光展	2013	「中世骨寺村在家絵図に描かれた小村落(3)」	『新潟大学教育学部研究紀要 人文社会科学編』5-2
800	菅野文夫	2013	「岩手県」	『日本石造物辞典』吉川弘文館
801	菅野文夫	2013	「中尊寺文書正和二年衆徒申状の周辺」	『平泉文化の国際性と地域性』汲古書院
802	木村直弘	2013	「平泉 音の古層」	『平泉文化の国際性と地域性』汲古書院
803	今野日出晴	2013	「世界遺産教育「平泉」の可能性」	『平泉文化の国際性と地域性』汲古書院
804	齊藤利男	2013	「平泉「北方王国」と平泉の三つの富」	『平泉文化の国際性と地域性』汲古書院
805	佐藤嘉広	2013	「平泉の「都市」計画と園池造営」	『平泉文化の国際性と地域性』汲古書院
806	中村一基	2013	『《蝦夷王義経誕生》序説』	『平泉文化の国際性と地域性』汲古書院
807	菅田慶信	2013	「平泉造営思想に見る仏教的要素」	『平泉文化の国際性と地域性』汲古書院
808	三浦謙一	2013	「飛鳥から平泉へ」	『平泉文化の国際性と地域性』汲古書院
809	藪敏裕	2013	「平泉起源考」	『平泉文化の国際性と地域性』汲古書院
810	林士民	2013	「世界文化遺産平泉の調査を振り返って」	『平泉文化の国際性と地域性』汲古書院
811	羽柴直人	2013	「陸前高田市矢作町出土の内耳鉄鍋」	『岩手県立博物館研究報告』第30号
812	八重樫忠郎	2013	「平泉・毛越寺境内の新知見」	『中世社会への視角』
813	吉田敏	2013	「中国の地方都市と平泉」	『平泉文化研究年報』第13号
814	坂井秀弥	2013	「平泉の文化遺産の可能性」	『平泉文化研究年報』第13号
815	越田賢一郎	2013	「平泉文化の鍋と玉」	『平泉文化研究年報』第13号
816	岡陽一郎・阿部勝則・小岩弘明・時田里志・七海雅人・平田光彦	2013	「平泉出土文字資料の再検討 その2」	『平泉文化研究年報』第13号
817	森達也	2013	「中国唐宋時代の陶磁生産と海外輸出」	『陶磁器流通の考古学』高志書院
818	森達也	2013	「日本出土の中国唐宋時代の陶磁」	『陶磁器流通の考古学』高志書院
819	村田淳	2013	「東北地方出土の平安時代施釉陶磁器集成(2)」	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター-紀要』XXIX II
820	瀨原智幸	2013	「平安期東北支配の研究」	塙書房
821	前川佳代	2013	「平泉の宗教施設と風水思想」	『都城制研究(7)』
822	三好俊文	2013	「八幡荘と治承・寿永内乱」	『市史せんだい』23
823	入間田宣夫	2013	「平泉の政治と仏教」	高志書院
824	高橋一樹	2013	「東国武士団と鎌倉幕府」	吉川弘文館
825	入間田宣夫	2013	「御館は秀衡將軍嫡流の正統なり」『平泉の政治と仏教』	高志書院
826	瀨原智幸	2013	「平安期東北支配の研究」	塙書房
827	入間田宣夫	2013	「平泉館はベースキャンプだった」	『平泉の政治と仏教』高志書院
828	入間田宣夫	2013	「都市平泉研究の問題点」	『平泉の政治と仏教』高志書院
829	入間田宣夫	2013	「『人々給絹日記』を読み解く」	『平泉の政治と仏教』高志書院
830	藪敏裕	2013	「平泉文化の国際性と地域性」	汲古書院
831	岩手県教育委員会	2013	「世界遺産 平泉 - 仏国土 - (浄土) を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群」	岩手県教育委員会
832	劉海宇	2013	中国先秦時代苑池史料集成(一) - 西周篇 -	岩手大学平泉文化研究センター年報1
833	劉海宇	2013	山東考古研究概略	岩手大学平泉文化研究センター年報1
834	沈岳明・黄利斌	2013	窯火長紅：浙江古代磁器業の概況	岩手大学平泉文化研究センター年報1
835	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会	2013	「平泉の文化遺産」の世界遺産追加登録に係る国内専門家会議	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会
836	佐藤嘉広	2013	「平泉の世界遺産登録、その前後」	『遺跡学研究』第10号
837	會澤純雄・桑静・平原英俊・沈岳明・徐軍・徳留大輔	2014	「ポータブル複合X線分析による浙江(Zhejiang)省陶磁器の元素分析」	岩手大学平泉文化研究センター年報2
838	相原康二	2014	「文学に表れた平泉文化の基礎的研究(2)」	岩手大学平泉文化研究センター年報2
839	佐藤由紀男・平原英俊・三浦一樹	2014	「渥美湖西窯と常滑窯製品の蛍光X線分析」	岩手大学平泉文化研究センター年報2
840	佐藤嘉広	2014	「世界遺産「平泉」拡張登録のための類似資産調査(1) - 「天地之中」登封(Deng feng)の歴史遺産群」	岩手大学平泉文化研究センター年報2
841	佐藤嘉広・鈴木木太	2014	「世界遺産「平泉」拡張登録のための類似資産調査(2) - チベット(Tibet)「ラサ(Lhasa)のポタラ宮(Potala Palace)と歴史遺産群」	岩手大学平泉文化研究センター年報2
842	平原英俊・會澤純雄・桑静・藤崎聡美	2014	「3Dレーザーキャナーを用いた平泉柳の御所遺跡と無量光院跡の三次元計測」	岩手大学平泉文化研究センター年報2
843	本中真	2014	「最近の世界遺産登録と平泉の今後」	岩手大学平泉文化研究センター年報2
844	劉海宇	2014	「秦(Qin)代の「数術簡牘文献における私邸庭園及びその性格」	岩手大学平泉文化研究センター年報2

	著者名	年次	文献名	所収
845	劉海宇	2014	「中国古代の文献史料に見える洛陽 (Luoyang) の平泉 (Pingquen)」	岩手大学平泉文化研究センター年報2
846	荒木志伸	2014	「四面廂建物からみた平泉の都市景観」	『平泉文化研究年報』第14号
847	伊藤博幸	2014	「『平泉』思想と藤原清衡」	『平泉文化研究年報』第14号
848	越田賢一郎	2014	「平泉文化と北海道」	『平泉文化研究年報』第14号
849	清水擴	2014	「仏教建築にみる平泉文化の特質」	『平泉文化研究年報』第14号
850	七海雅人	2014	「平泉藤原氏の権力基盤に関する基礎的研究 (1)」	『平泉文化研究年報』第14号
851	菅田慶信	2014	「平泉仏教の歴史的性格に関する文献資料学的考察」	『平泉文化研究年報』第14号
852	前川佳代	2014	「平泉の食文化」	『平泉文化研究年報』第14号
853	榎本渉	2014	「宋元交替と日本」	『岩波講座日本歴史第7巻 中世2』岩波書店
854	高橋慎一郎	2014	「中世都市論」	『岩波講座日本歴史第7巻 中世2』岩波書店
855	前川佳代・島原弘征	2014	「平泉無量光院の造営プラン」	『古代学』第6号
856	鈴木博之	2014	「平泉遺跡群縁辺部出土陶磁器類の集成」	『公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター研究紀要』第33号
857	千葉孝弥	2014	「考古学から見た多賀国府」	『講座東北の歴史第二巻 都市と村』
858	飯村均	2014	「中世のマチとムラ」	『講座東北の歴史第二巻 都市と村』清文堂
859	八木光則	2014	「東北北部における古代末期の囲郭集落」	『中世城館の考古学』
860	高橋学	2014	「11～12世紀の柵と城館」	『中世城館の考古学』高志書院
861	飯村均	2014	「中世のムラ」	『中世人の軌跡を歩く』高志書院
862	植木朝子	2014	「『梁塵秘抄』の職人たち」	『中世人の軌跡を歩く』高志書院
863	鈴木弘太	2014	「骨寺村と中尊寺を繋ぐ道」	『中世人の軌跡を歩く』高志書院
864	藤原良章	2014	「『後三年合戦絵詞』の世界」	『中世人の軌跡を歩く』高志書院
865	八重樫忠郎	2014	「平泉と鎌倉の手づくねかわらけ」	『中世人の軌跡を歩く』高志書院
866	岡陽一郎	2014	「境界と貴人」	『中世人の軌跡を歩く』高志書院
867	斉藤利男	2014	「平泉 北方王国の夢」	講談社
868	吉田敏	2014	「日中古代都城と中世都市平泉」	汲古書院
869	入間田宣夫	2014	「藤原清衡」	集英社
870	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会	2014	『日本都市史のなかの平泉 資料集』 「平泉の文化遺産」 拡張登録に係る共同研究成果1	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会
871	高橋康夫	2014	「日本都市史のなかの平泉」	『日本都市史のなかの平泉』
872	岡田保良	2014	「世界の中の都市・平泉」	『日本都市史のなかの平泉』
873	吉田敏	2014	「都市平泉の建設」	『日本都市史のなかの平泉』
874	富島義幸	2014	「都市平泉と浄土信仰」	『日本都市史のなかの平泉』
875	杉本宏	2014	「平安京周辺の都市と平泉」	『日本都市史のなかの平泉』
876	高橋慎一郎	2014	「中世都市と周辺地域」	『日本都市史のなかの平泉』
877	仁木宏	2014	「日本中世固有の都市類型」	『日本都市史のなかの平泉』
878	入間田宣夫	2014	「藤原清衡 平泉に浄土を作った男の世界戦略」	集英社
879	高橋慎一郎	2014	「中世都市論」	『岩波講座日本歴史第7巻』岩波書店
880	吉田敏	2014	「日中古代都城と中世都市平泉」	汲古書院
881	岩手県立博物館編	2014	「比爪-もう一つの平泉-」	『テーマ展図録』岩手県立博物館
882	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会	2014	『日本都市史のなかの平泉』 -平成25年度「平泉の文化遺産」拡張登録に係る研究集会 報告書-	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会
883	櫻井友梓	2014	平泉出土の下駄の変遷と特質	『岩手考古学』第25号
884	村田淳	2014	胆江地域における奥州藤原氏時代の遺跡 (上)	『岩手考古学』第25号
885	鎌田勉	2015	「平泉町花立Ⅱ遺跡出土の瓦について (2)」	『岩手県立博物館研究報告』第32号
886	櫻井友梓	2015	「遊戯具からみた平泉の様相」	『岩手考古学』第26号
887	高橋学	2015	「木都の誕生」	『木材の中世』高志書院
888	富島義幸	2015	「日本建築の歴史に見る木の再利用」	『木材の中世』高志書院
889	中澤寛将	2015	「古代・中世環日本海沿岸の港町」	『島と港の歴史学』中央大学人文科学研究 所研究叢書61
890	前川佳代	2015	『源義経と壇ノ浦』	吉川弘文館
891	村田晃一	2015	「円福寺の伽藍と中世の松島」	『宮城考古学』第17号
892	八重樫忠郎	2015	「北のつわもの都 平泉」	新泉社
893	吉田敏	2015	「日中都市比較からみた平泉」	『島と港の歴史学』中央大学人文科学研究 所研究叢書61
894	吉田敏	2015	「平安中期における城館の機能と性格」	『城館と中世史料』高志書院
895	柳原敏昭	2015	「"平泉"とは何か」	『平泉の光芒』吉川弘文館
896	佐藤健治	2015	「清衡の草創」	『平泉の光芒』吉川弘文館
897	遠藤基郎	2015	「基衡の苦悩」	『平泉の光芒』吉川弘文館
898	岡陽一郎	2015	「秀衡の革新」	『平泉の光芒』吉川弘文館
899	八重樫忠郎	2015	「掘り出された平泉」	『平泉の光芒』吉川弘文館
900	菅野成寛	2015	「平泉文化の歴史的意義」	『平泉の光芒』吉川弘文館
901	小川弘和	2015	「東アジア・列島のなかの平泉」	『平泉の光芒』吉川弘文館
902	柳原敏昭	2015	「奥州合戦」	『平泉の光芒』吉川弘文館
903	七海雅人	2015	「鎌倉時代東北への招待」	『鎌倉幕府と東北』吉川弘文館
904	三好俊文	2015	「鎌倉幕府の成立と東北」	『鎌倉幕府と東北』吉川弘文館
905	清水亮	2015	「東北の荘園と公領」	『鎌倉幕府と東北』吉川弘文館
906	山口博之	2015	「中世奥羽の霊場」	『鎌倉幕府と東北』吉川弘文館
907	飯村均	2015	「遺跡からみる中世前期東北の社会」	『鎌倉幕府と東北』吉川弘文館
908	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会	2015	『アジア都市史における平泉』 -平成26年度「平泉の文化遺産」拡張登録に係る研究集会 報告書-	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会
909	妹尾達彦	2015	「東アジアの都市史と平泉」	『アジア都市史における平泉』

	著者名	年次	文献名	所収
910	董新林	2015	「中国唐・宋・元時代の都城の造営理念とその影響」	『アジア都市史における平泉』
911	四日市康博	2015	「アジアにおける都市と周辺」	『アジア都市史における平泉』
912	友田正彦	2015	「東南アジア古代都市の特質をめぐって」	『アジア都市史における平泉』
913	濱崎一志	2015	「南アジアと西アジアにおける都市と宗教施設」	『アジア都市史における平泉』
914	橋本義則	2015	「日本における都城の受容（明日か～平泉）」	『アジア都市史における平泉』
915	玉井哲雄	2015	「アジア都市史からみる都市平泉の特質」	『アジア都市史における平泉』
916	小野正敏	2015	「平泉、鎌倉、一乗谷」	『平泉文化研究年報』第15号
917	前川佳代	2015	「12世紀平泉の暮らし」	『平泉文化研究年報』第15号
918	誉田慶信	2015	「院政期平泉の仏会と表象に関する歴史学的研究」	『平泉文化研究年報』第15号
919	伊藤博幸	2015	「日本国内における「平泉寺」について」	『平泉文化研究年報』第15号
920	滑川敦子	2015	「平安貴族社会における陸奥国の位置づけ」	『平泉文化研究年報』第15号
921	荒木志伸	2015	「地域・時代別にみた四面廂建物の特徴」	『平泉文化研究年報』第15号
922	柳原敏昭	2015	「平泉の光芒」	吉川弘文館
923	入間田宣夫	2015	「藤原秀衡 義経を大將軍として国務せしむべし」	ミネルヴァ書房
924	前川佳代	2015	「平泉の馬場殿－平泉・鳥羽・宇治」	『日本古代のみやこを探る』勉誠出版
925	柳原敏昭	2015	「糠部の成立」	『新編八戸市史』通史編Ⅰ
926	三好俊文	2015	「藤原秀衡」	『中世の人物 京・鎌倉の時代編第2巻』清文堂
927	八重樫忠郎	2015	「北のつわもの都・平泉」	新泉社
928	前田速夫	2015	「平泉地名と牛首地名」	『地名と風土』第8号
929	七海雅人	2015	平泉藤原氏の権力基盤に関する基礎的研究	『平泉文化研究年報』第15号
930	相原康二	2015	文学に表れた平泉文化の基礎的研究（その3）：物語に記された安倍氏・奥州藤原氏・源義経	岩手大学平泉文化研究センター年報3
931	劉海宇	2015	呉越国史跡調査記	岩手大学平泉文化研究センター年報3
932	劉海宇	2015	中国先秦時代苑池史料集成（二）：東周篇	岩手大学平泉文化研究センター年報3
933	徳留大輔	2015	福建省窯址調査記	岩手大学平泉文化研究センター年報3
934	菅野成寛	2015	日本経塚信仰の起源と源流を探る：中国調査中間報告	岩手大学平泉文化研究センター年報3
935	佐藤嘉広	2015	世界遺産「平泉」の拡張のための類似資産調査（3）：中国内モンゴル自治区「元上都の遺跡」	岩手大学平泉文化研究センター年報3
936	三浦謙一	2015	平泉遺跡群発掘調査の記録：発掘調査報告書から	岩手大学平泉文化研究センター年報3
937	劉海宇	2015	中国産陶磁器の墨書銘の所謂「花押」に関する一考察	岩手大学平泉文化研究センター年報3
938	壽松木章、三浦愛夢	2015	平泉遺跡土壌の種実および花粉分析（第1報）：無量光院跡第26次および柳の御所第74次調査土	岩手大学平泉文化研究センター年報3
939	會澤純雄、桑 静、平原英俊、羊 澤林、栗 建安、沈 岳明、徐 軍、徳留大輔	2015	ポータブル複合X線分析による福建省陶磁器の元素分析（その1）（その2）	岩手大学平泉文化研究センター年報3
940	齊藤利夫	2015	平泉藤原氏と北奥武士の統合：平泉型「安全保障」体制の成立	岩手大学平泉文化研究センター年報3
941	樋爪俊衛と高水寺の走湯権現：平泉までの道・平泉からの道	2015	前平泉文化関連遺跡調査報告書	岩手大学平泉文化研究センター年報3
942	岩手県立博物館考古部門	2015	前平泉文化関連遺跡調査報告書	岩手県立博物館調査研究報告書第33冊
943	佐藤信	2016	「日本史上の平泉の位置－古代国家から中世への変換－」	『平泉文化研究年報』第16号
944	荒木志伸	2016	平泉の四面廂建物と古代官衙遺跡との比較検討	『平泉文化研究年報』第16号
945	七海雅人	2016	平泉藤原氏の権力基盤に関する基礎的研究・報告（3）	『平泉文化研究年報』第16号
946	滑川敦子	2016	11世紀における陸奥と京都	『平泉文化研究年報』第16号
947	前川佳代	2016	平泉の都市生活－都市と祭礼	『平泉文化研究年報』第16号
948	伊藤博幸	2016	日本中世における平泉寺の立地をめぐる若干の問題	『平泉文化研究年報』第16号
949	會澤純雄・平原英俊・三浦謙一	2016	「ポータブル複合X線分析による白磁と青磁の胎土分析」	『平泉文化研究年報』第16号
950	元木泰雄	2016	「奥羽と軍事貴族－前九年合戦の前提」	『紫苑』14号
951	八重樫忠郎	2016	「東北の経塚と厚真町の常滑壺」	『歴史評論』795
952	入間田宣夫	2016	「清衡のグローバル・スタンダードと仏教的・商業的人脈」	『歴史評論』795
953	小口雅史	2016	「城柵制支配の廃絶と北の境界世界」	『東北の古代史』5、吉川弘文館
954	齊藤利夫	2016	「未完の北方王国－「日本国」と平泉政権」	『歴史評論』795
955	鈴木琢也	2016	「平泉政権下の北方交易システムと北海道在地社会の変容」	『歴史評論』795
956	妹尾達彦	2016	「世界史の中の平泉」	『歴史評論』795
957	羽柴直人	2016	「奥州藤原氏時代の北奥への交通路－陸奥国奥六郡から外ヶ浜への道－」	『歴史評論』795
958	誉田慶信	2016	「平泉藤原氏と仏会」	『岩手県立大学盛岡短期大学研究論集』18
959	村田 淳	2016	「東北地方北部の施釉陶磁器」	『一般社団法人日本考古学協会2016年度弘前大会 第Ⅱ分科会 北東北9・10世紀社会の変動 研究報告資料集』日本考古学協会
960	八木光則	2016	「平泉期の奥六郡」	『考古学論究』第17号
961	八木光則	2016	「奥六郡と安倍氏」	『東北の古代史』吉川弘文館
962	入間田宣夫	2016	「藤原秀衡」	ミネルヴァ書房
963	八木光則	2016	北奥における12世紀の居館と居宅	岩手大学平泉文化研究センター年報4
964	佐藤由紀男、平原英俊、佐藤桃子	2016	続・常滑窯製品の蛍光X線分析	岩手大学平泉文化研究センター年報4
965	佐藤嘉広	2016	仏都平泉：日本における拠点形成の画期	岩手大学平泉文化研究センター年報4
966	戸根貴之	2016	世界遺産「平泉」の保存に係る課題と遺産影響評価	岩手大学平泉文化研究センター年報4
967	誉田慶信	2016	平泉の仏教と景観	岩手大学平泉文化研究センター年報4
968	劉海宇	2016	中国における金銀字経の起源およびその展開	岩手大学平泉文化研究センター年報4
969	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会	2016	「アジアにおける平泉文化」－平成27年度「平泉の文化遺産」拡張登録に係る研究集会 報告書－	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会
970	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会	2016	「アジアにおける平泉文化 資料集」 「平泉の文化遺産」拡張登録に係る共同研究成果3	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会

	著者名	年次	文 献 名	所 収
971	櫻井友梓	2016	柳之御所遺跡における箸の特徴とその意義	『岩手考古学』第27号
972	佐川正敏	2017	「考古学からみた仏教文化東漸の諸相と仏都平泉の形成」	『平泉文化研究年報』第17号
973	中澤寛将	2017	北東アジアからみた平泉文化の特質	『平泉文化研究年報』第17号
974	佐藤健治	2017	平安後期の京都と平泉	『平泉文化研究年報』第17号
975	滑川敦子	2017	前九年合戦前夜の陸奥と京都	『平泉文化研究年報』第17号
976	荒木優也	2017	共振するイメージ - 西行「東稻山」詠について -	『平泉文化研究年報』第17号
977	會澤純雄・平原英俊・三浦謙一・徳留大輔	2017	「ポータル複合X線分析による白磁と青磁の胎土分析（その2）」	『平泉文化研究年報』第17号
978	劉海宇	2017	唐代における金銀字経と五臺山金閣寺	『平泉文化研究年報』第17号
979	錢国祥 訳 松本圭太	2017	漢魏洛陽城宮城調査における新発見とその構造	岩手大学平泉文化研究センター年報5
980	楼建龍 訳 松本圭太	2017	福建における早期建築技法の形成と発展	岩手大学平泉文化研究センター年報5
981	楊建華 鄔夢茹	2017	寧波石造物と日中海域文化交流	岩手大学平泉文化研究センター年報5
982	何忠礼 柏崎有里	2017	南宋時期における日中文化交流：禅僧交流を中心に	岩手大学平泉文化研究センター年報5
983	千葉正彦	2017	史跡整備と世界遺産：柳之御所遺跡の整備をめぐる	岩手大学平泉文化研究センター年報5
984	佐藤嘉広	2017	世界遺産「平泉」と価値のイメージ	岩手大学平泉文化研究センター年報5
985	相原康二	2017	文学に表れた平泉文化の基礎的研究（その4）：義経生存説拡大の背景	岩手大学平泉文化研究センター年報5
986	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会	2017	『奥州藤原氏が構想した理想世界』 - 平成28年度「平泉の文化遺産」拡張登録に係る研究集会 報告書 -	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会
987	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会	2017	『奥州藤原氏が構想した理想世界 資料集』 「平泉の文化遺産」拡張登録に係る共同研究成果品4	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会
988	島原弘征	2017	平泉遺跡群における四面庇建物について	『岩手考古学』第28号
989	櫻井友梓	2017	柳之御所遺跡の木器椀	『岩手考古学』第28号
990	及川真紀	2017	考古資料にみる「平泉」とその周辺ー平泉以北・緑辺部の様相	『岩手考古学』第28号
991	西山良平	2018	「平安後期の京都と開発・再開発 - 平泉を遥かに望む -	『平泉文化研究年報』第18号
992	佐藤健治	2018	「国府関連施設との比較による平泉の位置」	『平泉文化研究年報』第18号
993	荒木優也	2018	「壺のいしぶみ外の浜風 - 西行が地名を詠む意味について -	『平泉文化研究年報』第18号
994	渡辺健哉	2018	「東アジアにおける平泉遺跡群の歴史的位置づけ」	『平泉文化研究年報』第18号
995	中澤寛将	2018	「北東アジアの都市からみた平泉」	『平泉文化研究年報』第18号
996	劉海宇	2018	「五代・西末期における金銀字一切経及びその政治的意義」	『平泉文化研究年報』第18号
997	會澤純雄・平原英俊・三浦謙一・徳留大輔	2018	ポータル複合X線分析による白磁と青磁の胎土分析（その3） - 中国および平泉出土資料の比較検討 -	『平泉文化研究年報』第18号
998	山本けい子、中村和之、八重樫忠郎ほか	2018	「柳之御所遺跡の出土遺物に付着した金の産地推測と統計分析」	『函館工業高等専門学校紀要』52巻
999	島原弘征	2018	「平泉における苑池遺構」	『考古学ジャーナル』2018.11月期
1000	櫻井友梓	2018	「柳之御所の変遷とその位置」	『考古学ジャーナル』2018.11月期
1001	劉海宇	2018	「平泉考古学の現状と課題」	『考古学ジャーナル』2018.11月期
1002	劉海宇	2018	中尊寺供養願文写本の基礎的研究 - 書の視点から -	岩手大学平泉文化研究センター年報6
1003	伊藤博幸	2018	泰衡征伐物語の研究（一）：菅江真澄が記録した毛越寺常行堂摩多羅神の祭礼	岩手大学平泉文化研究センター年報6
1004	菅野成寛	2018	日本経塚信仰の起源と源流を探るⅡ：韓国調査中間報告と予備的考察	岩手大学平泉文化研究センター年報6
1005	劉海宇	2018	中国江南地区における法舍利納遺跡調査記	岩手大学平泉文化研究センター年報6
1006	相原康二	2018	文学に表れた平泉文化の基礎的研究（その5）：菅江真澄が記録した毛越寺常行堂摩多羅神の祭礼	岩手大学平泉文化研究センター年報6
1007	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会	2018	平泉の文化遺産 - 「平泉の文化遺産」拡張登録に係る研究 総括報告書 -	岩手県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教育委員会・平泉町教育委員会
1008	二階堂里絵	2018	骨寺村の窟について	『岩手考古学』第29号
1009	清水真一	2019	「世界遺産平泉の保存管理に向けて - アジアの都市遺産・仏教遺跡の課題と取り組みから -	『平泉文化研究年報』第19号
1010	佐藤健治	2019	「平泉の景観の変遷」	『平泉文化研究年報』第19号
1011	荒木優也	2019	「増幅するイメージ - 西行「衣川」詠の成立と享受について -	『平泉文化研究年報』第19号
1012	渡辺健哉	2019	「平泉研究の展開と藤島玄治郎」	『平泉文化研究年報』第19号
1013	劉海宇	2019	「中尊寺金銀字一切経のルーツについて - 東アジアの視点から見た中尊寺の金銀字経（その3） -	『平泉文化研究年報』第19号
1014	赤澤真理、伊永陽子、森田直美	2019	「寝殿造における遊興空間と装束による演出 - 藤原頼通期から院政期まで -	『平泉文化研究年報』第19号
1015	中村和之、山本けい子、寺門修	2019	「柳之御所遺跡の砂金は蝦夷ヶ島の砂金か？」	『平泉文化研究年報』第19号
1016	劉海宇	2019	「柳之御所出土の中国産白磁『吉』字耳破片の産地推定研究」	高志書院
1017	劉海宇	2019	「貿易陶磁と東アジアの物流 - 平泉・博多・中国」	高志書院
1018	岩手大学平泉文化研究センター【監修】	2019	『貿易陶磁器と東アジアの物流 - 平泉・博多・中国』	高志書院
1019	佐藤嘉広	2019	12世紀におけるユニークな仏教政治の中心地	岩手大学平泉文化研究センター年報7
1020	劉海宇、アンデスカールキピスト	2019	平泉の世界遺産及びその考古学の現状	岩手大学平泉文化研究センター年報7
1021	伊藤博幸	2019	藤原清衡と「平泉思想」	岩手大学平泉文化研究センター年報7
1022	千葉信胤	2019	平泉の地名伝承について	岩手大学平泉文化研究センター年報7
1023	相原康二	2019	文学に表れた平泉文化の基礎的研究（その6）：常陸坊海壽・清悦・残夢の物語	岩手大学平泉文化研究センター年報7
1024	村田淳	2019	胆江地域における奥州藤原氏時代の遺跡（下）	『岩手考古学』第30号

平泉文化フォーラム第20回記念大会 実施報告

1. 日時 令和元年11月30日(土) 午前10時～午後4時30分
2. 場所 一関文化センター中ホール(一関市)
3. 主催 「世界遺産平泉」保存活用推進実行委員会、岩手県、岩手県教育委員会
岩手大学、岩手大学平泉文化研究センター
共催 一関市教育委員会、奥州市教育委員会、平泉町教育委員会
4. 日程
- 基調講演 田辺 征夫(公財 大阪府文化財センター理事長)
「日本の遺跡保存と活用、この30年
-世界遺産“平泉”誕生の意義に寄せて-」
- 研究報告① 北村 忠昭
「柳之御所遺跡等の発掘調査成果」
- 研究報告② 杉本 宏
「世界遺産 -平泉と宇治-」
- 研究報告③ 吉田 勲
「書き換えられた東北の古代・中世
-平泉(柳之御所)30年の成果-」
- 研究報告④ 渡辺 健哉
「アジア史の新たな展開 -平泉の歴史的意義-」
- パネルディスカッション
- テーマ1 「“平泉”の発掘調査の成果を振り返る」
- テーマ2 「世界遺産による新たな平泉の発見」
- テーマ3 「世界へ発信すべき平泉」
5. 入場者数 約300名

平泉文化研究年報 第20号

令和2年3月31日

発行 「世界遺産平泉」保存活用推進実行委員会
(事務局：岩手県文化スポーツ部文化振興課)

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

編集 岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課

印刷 トーバン印刷株式会社
岩手県一関市三関字日照107-5
TEL 0191-31-8808

HIRAIZUMI BUNKA KENKYU NENPO

Annual Report of the Hiraizumi Studies

Contents

Keynote lecture

Preserving and utilizing archeological sites in Japan for the last 30 years
– On the significance of the birth of the World Heritage “Hiraizumi” –

TANABE Ikuo

Research report

Excavation results of Yanaginogosho Iseki

KITAMURA Tadaaki

World Heritage – Hiraizumi and Uji –

SUGIMOTO Hiroshi

Rewritten Tohoku Ancient and Middle Ages

– Achievements of Hiraizumi (Yanaginogosho) for 30 years –

YOSHIDA Kan

New Developments in Asian History – Hiraizumi's Historical Significance –

WATANABE Ken'ya

Panel Discussion

Attachments for the 20th Hiraizumi Cultural Forum

Iwate Board of Education

10-1 Uchimaru, Morioka City, Iwate Prefecture 020-8570, Japan